

志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会

第2回 次第

※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発令に伴い、
書面にて開催しました。

【第2回の到達点】

- 第2回からの委員の体制を確認する。
- 説明会の概要と説明会や意見募集の意見・質問について共有し、確認する。

1 検討会と作業部会の運営について

- (1) 新規委員紹介 【資料1】
- (2) 作業部会員紹介 【資料2】

2 説明会の概要と意見・質問について

説明会と意見募集の意見・質問について【資料3】

《次回以降のお知らせ》

【第3回検討会】

日時:令和3年6月下旬予定

場所:志村第四中学校 3階 ランチルーム

※開催日時については、新型コロナウイルス感染症の
状況を踏まえ決定し、決まり次第お知らせします。

志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会 委員名簿

(令和3年4月27日現在)

※今年度から変更になった委員や役職は網掛けにしています。

区立志村小学校関係			区立志村第四中学校関係		
1	PTA マユズミ 基比古	志村小学校PTA会長 志村小学校CS委員	1	PTA ヨコガワ 隆之	志村第四中学校PTA会長 志村第四中学校CS委員
2	PTA ハシモト 大吾	志村小学校元PTA会長	2	PTA イケハシ 裕子	志村第四中学校元PTA副会長
3	PTA ヨコタ 秀子	志村小学校PTA役員相談役	3	PTA オノ 亜紀子	志村第四中学校PTA副会長
4	PTA サウ 藤 まりも	志村小学校PTA役員前相談役	4	地域関係者 ヤマグチ 山口 マサル 正春	サンシティ管理組合理事長
5	地域関係者 フダ 隆男	志村町会会長	5	地域関係者	調整中
6	地域関係者 イノウエ 一哉	志村城山町会会長 志村小学校CS委員 ★協議会会長	6	地域関係者 フジムラ 行一	前野町五丁目町会環境衛生部長
7	地域関係者 ハシモト 加代子	志村五桜町会副会長	7	学校関係者 ワダ 夏彦	志村第四中学校元PTA会長 志村第四中学校CS委員
8	地域関係者 フダ 好見	志村親和町会会長	8	学校関係者 ワタナベ 美香	志村第四中学校元PTA会長 志村第四中学校CS委員
9	学校関係者 ハセガワ 孝一	志村銀座商店街振興組合代表理事 志村小学校CS委員	9	学校関係者 イマダ 直美	志村第四中学校元PTA会長 志村第四中学校CS委員
10	学校関係者 アサクラ 利彦	志村小学校元PTA会長 志村小学校CS委員	10	学校長 ナカムラ 嘉男	志村第四中学校校長
11	学校関係者 イシカワ 明彦	城山幼稚園園長 志村小学校CS委員			
12	学校長 ヒラオカ そえみ	志村小学校校長			
板橋区教育委員会事務局					
	ミズノ 博史	教育委員会事務局次長 ★検討会会長			

○事務局
教育委員会事務局各課○事務局取りまとめ
教育委員会事務局新しい学校づくり課学校配置調整第一係

志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会 作業部会員名簿(敬称略)

①通学路・通学区域 作業部会

1	志村小PTA	佐藤 まりも
2		横田 秀子
3	志村四中PTA	横川 隆之
4	志村小学校関係者	朝倉 利彦
5	志村四中学校関係者	今田 直美
6		渡辺 美香

②学校名・校歌・校章 作業部会

1	志村小PTA	黛 基比古
2		橋本 大吾
3	志村四中PTA	池端 裕子
4		大野 亜紀子
5	志村小学校関係者	石川 明彦
6	志村四中学校関係者	和田 夏彦

③PTA組織

1	志村小PTA	黛 基比古
2		橋本 大吾
3		佐藤 まりも
4		横田 秀子
5	志村四中PTA	横川 隆之
6		池端 裕子
7		大野 亜紀子
8	志村小学校関係者	長谷川 孝一
9	志村四中学校関係者	和田 夏彦
10		渡辺 美香

※各作業部会には、志村小・志村四中の各学校長1名も入る。

「志村小・志村四中 小中一貫型学校説明会」と「意見募集」の意見・質問について

1 説明会及び意見募集の実施目的

(1) 説明会の実施目的

「魅力ある学校づくり協議会（志村小・志村四中）」から教育委員会に提出された意見書の内容や協議経過、小中一貫教育の内容や板橋区の取組、小中一貫型の学校のイメージなどについて、保護者や地域の方を対象に広く知っていただき、期待する点や不安な点などの意見を聞く機会を設定するために実施した。

(2) 意見募集の実施目的

新型コロナウイルス感染症等により外出を控えている方や都合により説明会に参加できない方などのために、説明会の資料をホームページ等で公開し、意見や質問を受け付ける機会を設定するために実施した。

2 周知方法

説明会と意見募集を実施するにあたり、下記のとおり周知した。

(1) 説明会周知

各学校や未就学児の保護者への周知用案内の配付や区内施設のポスター掲示、ホームページやツイッター、子育てナビアプリ等に掲載し、周知した。

(令和3年1月中旬)

●周知用案内配付

配付対象		配付方法等
各小・中学校 (志村四中の通学区域内にある各学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・志村小学校 ・志村第四中学校 ・北前野小学校 ・緑小学校 ・志村坂下小学校 ・前野小学校 	全児童・生徒に家庭数で配付
各幼稚園・保育園 (志村小と関連のある幼稚園・保育園)	<ul style="list-style-type: none"> ・城山幼稚園 ・城山どんぐり保育園 ・サンシティ聖母幼稚園 ・区立小桜保育園 ・友和保育園 ・ひまわりキッズガーデン城山 	
児童館 (志村四中の通学区域内にある各児童館)	<ul style="list-style-type: none"> ・志村児童館 ・緑が丘児童館 ・あずさわ児童館 ・さかうえ児童館 ・蓮根児童館 ・蓮根第二児童館 	※各児童館は施設内に20部設置

●ポスター

下記施設に1部ずつ掲示した。

- ・周知用案内を配付した学校、幼稚園・保育園、児童館の各施設
- ・志村坂上・中台・蓮根の各地域センターとエコポリスセンター
- ・志村第四中学校の通学区域内の各町会の掲示板
- ・志村健康福祉センター
- ・小豆沢体育館
- ・おとしより保健福祉センター
- ・蓮根図書館、志村図書館

●記事掲載

ホームページ、ツイッター、子育てナビアプリ、広報いたばしに掲載した。

(2) 意見募集の周知

説明会の周知と同様に、各学校や未就学児の保護者に周知用案内の配付や区内施設にポスター掲示、ホームページやツイッターに掲載し、周知した。

(令和3年2月下旬)

※周知用案内とポスターには、説明会の案内も掲載した。

※周知方法は、周知用案内は説明会と同様に実施し、ポスター掲示は志村第四中学校の通学区域内の各町会の掲示板と各地域センター（志村坂上・前野・中台・蓮根）の施設内に掲示した。また、記事掲載は、ホームページとツイッターに掲載した。

3 実施結果

(1) 説明会実施概要

説明会では、冒頭45～50分程度、別添「志村小・志村四中 小中一貫型学校説明会資料」に基づく説明を行い、その後質疑応答を実施した。

	開催日時		会場	出席人数
1	令和3年2月13日(土)	10時～12時	志村小学校 体育館	19名
2	令和3年2月20日(土)	12時～14時	緑小学校 体育館	11名
3	令和3年2月27日(土)	10時～12時	北前野小学校 体育館	15名
4	令和3年3月5日(金)	14時30分～ 16時30分	グリーンカレッジホール 4階 ホール	18名
5	令和3年3月6日(土)	10時～12時	志村坂下小学校 体育館	12名
6	令和3年3月13日(土)	10時～12時	前野小学校 体育館	8名
7	令和3年3月20日(土)※	10時～13時	志村第四中学校 体育館	84名

※説明会は当初、夜間の説明会（2月19日と26日の18時30分～20時30分）を予定していたが、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言の再発令を受けて中止した。

※3月20日に実施した説明会では、質疑応答を1時間延長し、3時間実施した。

(2) 意見募集

説明会資料を区ホームページ、新しい学校づくり課窓口、各地域センター（志村坂上・前野・中台・蓮根）の窓口にて公開し、パブリックコメントに準じた形式により実施した。

募集期間：令和3年3月1日（月）～令和3年3月31日（水）【31日間】

意見数：個人39名（FAX8名、Eメール26名、郵送3名、窓口2名）

4 ご意見・ご質問の集計結果

(1) 施設に関すること

(件)

意見・質問	全 体	説明会	意見募集
① 工事期間中の安全面 仮設校舎、騒音や部活動等	24	13	11
② 新校舎（施設一体の小中一貫型の学校）に関すること 敷地・校地・規模感、フロア配置・階段の高さ・プール等	40	22	18
③ 現志村小校舎の安全性	3	3	-
④ 設計に関すること	3	3	-

(2) 小中一貫型の学校設置に関すること

(件)

意見・質問	全 体	説明会	意見募集
① 施設一体型の校舎の課題等 あいキッズと部活動の関係、学校運営、特別支援学級等	21	17	4
② 通学区域・通学路、学校選択	17	9	8
③ 小・中学校の関係（志村小以外の小学校から志村四中へ進学することの心配）	10	5	5
④ その他 教育内容、学年呼称、学校名等	36	18	18

(3) これまでの協議内容に関すること

(件)

意見・質問	全 体	説明会	意見募集
① 志村小の跡地活用	7	5	2
② 擁壁調査の委託業者選定	5	4	1
③ 仮設校舎の設置場所 北前野小前の都営住宅跡地等	14	10	4
④ 小中一貫型の学校整備の決定について	5	5	-
⑤ その他	18	16	2

(4) 今後の板橋区の方針や検討方法に関すること (件)

意見・質問	全 体	説明会	意見募集
① 板橋区の小中一貫型の学校の計画等 板橋区の小中一貫型の学校の計画や板橋区の 小中一貫教育の沿革等	11	9	2
② 教職員や児童・生徒の意見反映	6	6	-
③ その他	4	4	-

(5) 再検討を望むもの (件)

意見・質問	全 体	説明会	意見募集
① 小中一貫型の学校に対する不安	5	1	4
② 時間をかけた検討	10	4	6
③ その他	10	7	3

(6) その他 (件)

意見・質問	全 体	説明会	意見募集
① 情報提供 これまでの協議経過等の周知等	8	8	-
② アレルギー・マイノリティの対応	2	1	1
③ 説明会・アンケート・意見募集等	13	12	1
④ その他	14	12	2

【参考】全体件数 (件)

	全 体	説明会	意見募集
全体件数	286	194	92

※説明会と意見募集について、同一の人が複数の項目にわたる質問・意見を述べた場合は、それぞれ数えている。

5 ご意見・ご質問の概要

ご意見・ご質問の概要については、パブリックコメントに準じて、類似しているものは集約したり、または分割したりしています。

1 施設に関すること

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
1	工事期間中の安全面（仮設校舎）	志村小学校と志村第四中学校の小中一貫型の新校舎を志村第四中学校の敷地で建設工事を施工することだが、志村第四中学校は工事期間中、仮設校舎になるのか。	現在、基本構想・基本計画については検討中ではありますが、新校舎の配置の仕方によって、仮設校舎の設置の必要性は変わります。 志村第四中学校の敷地においては、首都高側に新校舎を建設することができれば、既存校舎をそのまま利用することができるため、仮設校舎の設置はしない工事も考えられます。
2		仮設校舎と既存校舎の違いとは何か。（仮設校舎には冷暖房が完備されているか等、仮設校舎のクオリティについて）	仮設校舎について、普通教室や特別教室の広さは既存校舎と同じ広さの部屋を用意し、冷暖房を完備する等、基本的に既存校舎と変わらないものを設置します。 既存校舎との違いとして、仮設校舎は一部でもグラウンドを確保する観点から、稼働率の低い部屋については兼用して使用する等があります。 授業運営に支障がないようにしていきます。
3	工事期間中の安全面（騒音や部活動等）	同一敷地内で工事をした際の騒音や振動の対策とはどのようなものか。（仮設校舎での授業等に支障はでないか。）	騒音や振動を伴う工事については、例えば授業がない日の施工や夏季休業期間中に集中的に施工したりする等、できる限り授業に支障がないように工事工程を工夫していきます。 また、新校舎配置にもよりますが、工事エリアから仮設校舎をできる限り離して建設することも考えられます。
4		中学生は体育だけではなく、部活動もある。工事期間中は、体育館や校庭が使えない等の支障があると思うが、体育の授業時間数や部活動の活動日数にどのくらい影響があるのか。	近隣の学校の校庭や体育館、区立の体育施設を利用するなど、体育の授業や部活動にできる限り影響が出ないようにしていきます。 現時点では、基本構想・基本計画が決まっていないため、具体的な日数等は、お示しできない状況です。

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
5	工事期間中の安全面 (騒音や部活動等)	工事期間中は給食室が使用できなくなると思うが、給食は提供されるのか。もし提供されない場合は、お弁当を用意する必要があるのか。	工事期間中も給食を提供していきます。給食室が使用できない場合は、近隣の学校で給食を作り、その給食を運ぶことを考えています。 最近の実例として、板橋第十小学校が工事を実施した際は、近隣の小学校で作った給食をコンテナで板橋第十小学校に運び、児童に提供しました。
6	新校舎に関する事 (敷地・校地・規模感)	志村小学校と志村第四中学校の小中一貫型の学校では、小学校・中学校あわせてどのくらいの学校規模になるのか。	現状の志村小学校と志村第四中学校の児童・生徒数の推移をみていくと、概ね 28 学級から 30 学級程度となり、児童・生徒数は 900 人程度になると考えています。 小中一貫型の学校としての安定的な運営と周辺校の規模の適正化の両方のバランスを見ながら、学校の規模をどう設定していくか検討する必要があると考えています。
7	新校舎に関する事 (敷地・校地・規模感)	志村第四中学校の敷地に小中一貫型の学校を設置したら、学校規模が大きくなることで、校庭が狭くなるのではないか。	校庭を広く取るためには校舎を高く設置する必要があります。しかし、校舎を高く設置することでのデメリットもあると思います。 新校舎については、教職員の意見も取り入れながら、様々なパターンを検討していきます。
8	新校舎に関する事 (フロア配置・階段の高さ・プール等)	フロア構成について、小学生と中学生で分けるのか、それとも 5、6、7 年生が同じフロアになる等、小学生と中学生が同じフロアになるのか。	板橋区教育委員会事務局の中でプロジェクトチームを設置しており、小中一貫型の学校整備の方針を検討しています。その中で、教職員にもヒアリングを行い、フロア構成について、小学生と中学生で分けるのか、小学校高学年と中学生の一部を同じフロアにするのか検討を進めていきます。
9	新校舎に関する事 (フロア配置・階段の高さ・プール等)	小学校の校舎と中学校の校舎では、階段の高さやトイレの便器の大きさと高さ、教室の大きさは違うのではないか。 小学生と中学生が同じ校舎になる場合、階段の高さ等の違いから事故にもつながると思うので、施設面での配慮について検討してほしい。	公共施設を整備する際には、ユニバーサルデザインの考え方にに基づき、利用者すべてが快適に利用できる環境を目指して整備しています。 現在の改築校では、小学校と中学校の階段の高さはほとんど変わりません。 小学生と中学生では体格差がありますので、ユニバーサルデザインの考え方にに基づき、誰もが使いやすい施設を目指していきます。

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
10	新校舎に関する事 (フロア配置・階段の高さ・プール等)	1年生と9年生では体格差があるが、プールを1つにした場合、プールの水深等の安全性は大丈夫なのか。	プールの床を可動床にして水深を調整する方法、水深を中学生用に設定したうえで、小学生が利用する時には高さを調整するためのプールフロアを沈める方法などもあります。安全性については確保します。
11		志村小学校と志村第四中学校の小中一貫型の校舎が高層化した場合、災害時に避難する時に時間がかかる等、防災に課題があるのではないのか。	校舎の高さについては、これから基本構想・基本計画を検討する中で決まってくるので、現段階で高層化するかどうかは決まっていません。 校舎を高くした場合は、避難経路として垂直方向への移動距離が長くなるため、教室から階段までの横方向への移動距離を縮める等、全体の避難経路が長くないように計画をしていきます。
12	現志村小学校の安全性	現志村小学校の校舎は改築の時期を迎えているが、新校舎ができるまで、そのまま現校舎を利用し続けて問題はないのか。	現在の計画においては、志村小学校の校舎は令和8年度まで利用することになりますが、他の小学校と同じように必要な設備は更新し、安心して使えるように維持管理していきます。
13	設計に関する事	令和4、5年度の設計期間中、志村第四中学校の生徒に影響はあるのか。	設計期間中に地盤調査等の調査を行う必要があるため、調査期間は校庭の一部に使用制限等を行うことがあります。 また、仮設校舎を設置するかどうかで変わってきます。 現在の既存校舎の場所に新校舎を建設する場合、設計期間中の令和5年度に仮設校舎を設置する期間が必要になります。 その際には、仮設校舎の設置による騒音やグラウンド利用に影響がある可能性があります。 しかし、首都高側に新校舎を建設した場合には、既存校舎をそのまま使えることにもなるため、設計期間中の影響は出てこないと考えています。

2 小中一貫型の学校設置に関すること

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
14	施設一体型の校舎の課題等 (あいキッズと部活動の関係)	放課後に体育館や校庭を部活動とあいキッズが利用することになると思うが、施設一体の小中一貫型の学校になった場合、小学生と中学生の活動場所の住み分けに課題があるのではないか。	令和3年度に基本構想・基本計画を策定しますが、その中で新校舎の配置が決まります。新校舎の配置によって、部活動とあいキッズの活動場所がどのようになるか見えてくると考えています。小学生と中学生が重複することによって事故が起きないように検討していきます。
15	施設一体型の校舎の課題等 (学校運営)	同じ校舎に小・中学生がいる場合、小学生と中学生では授業時間の違いから、小学生が休み時間の時に中学生が落ち着いて学習できるか等、学校運営に課題があるのではないか。	他区の先行事例では小学校から中学校への接続を良くするために、5、6、7年生を同じフロアにしている例もあります。しかし、中学生の中間考査や期末考査と小学生の休み時間が重なることで、中学生が集中できないのではないかとの声もいただいています。教職員の意見や他区の小中一貫型の学校の事例も研究しながら検討していきます。
16	施設一体型の校舎の課題等 (特別支援学級)	志村小学校も志村第四中学校も特別支援学級があるが、特別支援学級も2つの学校が1つになることで規模が大きくなることで課題があるのではないか。 特別支援学級の在り方についてどう考えているのか。	志村小学校も志村第四中学校も特別支援学級が設置されています。視察した他自治体の小中一貫型の学校も小・中学校の両方に特別支援学級が設置されており、9年間切れ目なく特別支援教育をしているところもありました。令和3年度に基本構想、基本計画を策定しますが、教職員の方にもヒアリングをしながら検討を進めていきます。
17	通学路・通学区域・学校選択	志村小学校の場所が志村第四中学校に移転になることで、通学距離が遠くなる児童がいる。通学区域の検討はするのか。	協議会では通学距離が遠くなる児童もいるので、通学区域を変更した方がいいのではないかと意見もありました。検討会で、通学区域の変更の必要性についても検討し、通学区域を変更する場合には、関連する学校の校長やPTA関係者にも入っていただき、検討していきます。

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
18	通学路・通学区域・学校選択	通学区域外の小・中学校を希望できるのか。 (工事期間中に志村第四中学校以外の中学校を希望したいや、志村小学校が志村第四中学校の場所に移転になることで、移転前から志村小学校を希望したい等。)	板橋区では「入学予定校変更希望制」という制度があり、小学校の場合は通学区域と隣接する小学校、中学校は区内全域の中学校に、一定の基準を満たした場合に手続きをすることで、入学予定校の変更を希望することができます。 なお、各学校には受入可能数があるため、必ずしも希望した学校に入学できるとはかぎりません。
19	小学校から志村四中へ進学することの心配 小・中学校の関係(志村小以外の)	志村小学校と志村第四中学校が小中一貫型の学校になることで、志村第四中学校に進学する際に、志村小学校と志村小学校以外の小学校から進学することで差が出るなど課題があるのではないかと。	協議会の中でも志村小学校と志村小学校以外の小学校から進学することで差が生じるのではないかとという意見があり、意見書の中にも「小中一貫型の学校となることで配慮してほしいこと」としてまとめています。 既に学びのエリアでの児童・生徒の交流をしており、小・中学校だけではなく、小学校相互の交流は行っておりますが、今後、学びのエリアの連携に関する事項について、教職員の意見も聞きながら検討会で検討していきます。
20		小中一貫型の学校とそうではない学校とで教育内容の違いはあるのか。	施設一体の小中一貫型の学校も、そうではない学校でも、教育内容は同じです。 環境的に施設一体の小中一貫型の学校は、教科担任制や相互乗り入れ指導等が他の学校よりも行いやすい環境になります。
21	その他(教育内容)	小中一貫型の学校になることで、6年生が最高学年としてリーダーシップを取る機会が減ったり、小学校の卒業式と中学校の入学式が無くなったりすることで、中学校という新しい環境で挑戦する気持ちを持つ機会が無くならないか。	志村小学校と志村第四中学校は義務教育学校ではなく、小中一貫型の小学校・中学校です。 修業年限は既存の小・中学校と同じ、小学校6年、中学校3年となり、入学式・卒業式等、節目の行事があるため、自分の成長を感じる機会や新しくチャレンジしようという気持ちを持つ機会があります。

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
22	その他 (学年呼称)	板橋区では、令和2年度から全区的に7、8、9年生という呼び方になっているが、単純に「9年生」という呼び方には違和感があり、「学びのエリア9年生」というような前に言葉があった方が分かりやすいと思う。	「学びのエリア9年生」といった言い方が分かりやすいという意見については、参考として、今後検討していきます。
23	その他 (学校名)	志村小学校と志村第四中学校の学校名は残るのか。 検討会の検討事項に学校名とあるが、どういうことを検討するのか。	協議会から提出された意見書には、志村小学校、志村第四中学校ともに歴史を踏まえて学校名を残すことを検討することとあり、この考えを基本に検討会で検討していきます。 その上で、検討会では統一の学校名の必要性も踏まえて検討することを考えています。 他区の小中一貫型の学校では、〇〇学園といった統一の学校名の後に、小・中学校それぞれの名前を残しているところもあります。(例：〇〇学園 〇〇小学校・〇〇中学校)

3 これまでの協議内容に関すること

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
24	志村小の跡地活用に関すること	志村小学校の跡地はどうなるのか。第二グラウンド等、何か構想はあるか。	検討会では、志村小学校の跡地活用に関する要望については、検討していきます。 ただし、志村小学校の土地は、神社側の土地約6割が借地で、令和9年度に志村小学校の既存校舎を解体した上でお返しすることになっています。 協議会から提出された意見書には、跡地活用について、児童・生徒、地域のための活用や、安心・安全のための防災機能、地域の活性化に資するよう配慮することという内容でまとめられています。この意見書の方向性に沿って、検討会の中で検討し、検討会の中で出た意見、要望を所管する部署に報告していきます。

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
25	擁壁調査の委託業者選定	志村小学校の擁壁調査や現校地での改築のシミュレーションを1者をお願いしたと聞いているが、複数の業者をお願いし、検討はしなかったのか。	志村小学校の擁壁の調査委託を行うにあたり事業者の技術力を担保するために、条件付きの一般競争入札を実施しました。条件付きの一般競争入札を実施し、その中の1者を選定していくという選定方法は適正な方法であったと考えています。
26	仮設校舎の設置場所 (北前野小前の都営住宅跡地等)	北前野小学校の前の都営住宅跡地を志村小学校の仮設校舎の代替場所として使用することはできないのか。	東京都に板橋区の改築計画についてお伝えしたところ、活用用途がすでに決まっているとの回答であったため、板橋区としては、代替場所として土地を借りることは難しいと考えました。 なお、跡地活用については、東京消防庁の訓練場の建設を予定しており、令和3年度から令和7年度頃に設計、工事、令和8年度頃に本格運用の開始を予定しているとのことです。
27	小中一貫型の学校整備の決定について	志村小学校と志村第四中学校の小中一貫型の学校にすることは決定したことなのか。	協議会では志村小学校を現校地に残せないか議論してきました。 しかし、工事期間中の児童の安全性に課題があること、志村小学校の現校地での改築の場合、工事期間が6年間と長期化し、入学してから卒業まで仮設校舎の環境になることが分かりました。 そのため、協議会では、小中一貫型の学校を整備するという方向性の協議結果を意見書にまとめ、教育委員会に提出しました。 意見書の内容については、令和2年11月25日の教育委員会において、意見書の実現に向けて進めていくことで決定しており、区として志村小学校と志村第四中学校を小中一貫型の学校として整備するという方向性で進めていきます。

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
28	その他	志村小学校をなぜ板橋区で一番初めに小中一貫型の学校にするのか。	<p>板橋区では、学校施設の老朽化対策と学校の規模と配置の適正化を進める「いたばし魅力ある学校づくりプラン」に基づき、協議会を設置し、学校の施設整備について協議を進めることとなります。</p> <p>また、板橋区では、平成29年の「小中一貫教育に関する検討会」の検討報告書の中で、改築期を捉えて、小中一貫型の学校整備については検討していくという方向性があります。</p> <p>志村小学校の現校地での改築は、工事期間が6年間と長期化すること、工事期間中の児童の安全性に課題があることが分かりました。そのため、協議会では、小中一貫教育の視点を取り入れて協議した結果、志村小学校と志村第四中学校を小中一貫型の学校として整備するという結論に至りました。</p>

4 今後の板橋区の方針や検討方法に関すること

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
29	板橋区の小中一貫型の学校の計画等	今後、板橋区では施設一体の小中一貫型の学校の整備計画はあるのか。	<p>現在、板橋区では志村小学校と志村第四中学校以外に、具体的にどこの学校を施設一体の小中一貫型の学校にするという計画はありません。</p> <p>区立学校の配置につきましては、小中一貫型の学校の配置も含め、「いたばし魅力ある学校づくりプラン」の中でお示ししていくべきと考えています。</p> <p>次期「いたばし魅力ある学校づくりプラン」は、令和8年度から令和17年度が後期計画になりますが、令和3年度には前期計画の検証に着手し、令和6年度を目途に後期計画の検討を進めていく過程において、小中一貫型の学校の配置につきましても板橋区の考え方をお示しする予定です。</p>

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
30	教職員や児童・生徒の意見反映	教職員や児童・生徒の意見を取り入れてほしい。	板橋区では令和3年度に基本構想・基本計画と板橋区の小中一貫型の学校の整備方針を策定する予定です。この策定の中で教職員にヒアリングを実施していきます。 今後、具体的な学校整備を検討する際には教職員や児童・生徒の意見を聞きながら検討を進めていきます。
31	その他	今後の検討でお願いしたいこととして、理想論だけでなく現実的なことを一番に考えて検討してほしい。	理想論だけではなく、実際に教育現場に関わっていただいている教職員の意見も聞きながら、小中一貫型の学校の検討を進めていきます。

5 再検討を望むもの

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
32	小中一貫型の学校に対する不安	他自治体で施設一体の小中一貫型の学校を開校後に、その後、小学校と中学校の校舎を分離した例もあると聞いている。 他自治体の失敗例もあるため、もう一度再検討してほしい。	他自治体の例では、小中一貫型の学校に問題があった訳ではなく、マンション開発による急激な児童・生徒数の増加に対応するため、施設一体型から施設分離型になったと分析しています。
33	時間をかけた検討	小中一貫型の学校を整備するにあたり、専門家の視点を取り入れて精査してから、検討した方がいいのではないか。	板橋区では平成29年度に小中一貫教育に関する検討会において、保護者代表者や学識経験者、小・中学校の校長等、教育現場の方が検討委員として検討しております。 学校の改築に際し、具体的な検討をしていく段階では、教職員の方の意見を聞きながら検討していきます。

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
34	その他	小中一貫型の学校に不安の声もあるが、このまま志村小学校を現校地で改築せず、志村第四中学校と小中一貫型の学校として整備する方向性で進めていいのか。	<p>工事期間については平成30年に設計業者に委託した調査結果と現校地の状況等を考慮し、現校地での改築には6年間かかると判断しました。</p> <p>協議会では、工事期間についてご説明し、協議会委員の皆様も志村小学校を残したいという気持ちはありましたが、工事期間の長期化や工事期間中の子どもたちの安全面の課題があることから、子どもたちのことを考え、小中一貫型の学校として整備していくことで、志村小学校の改築の課題を解決するという方向性がまとまりました。</p>

6 その他

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
35	情報提供	工事期間中に在学する子どもたちに少しでも早く、具体的で安心できる内容を伝えてほしい。	<p>志村小学校と志村第四中学校との小中一貫型の学校の具体的な内容については、検討会等で検討を進めていきます。</p> <p>検討の進捗については、検討会ニュース等でお知らせしていきます。</p>
36	アレルギー・マイノリティの対応	現在いろいろなアレルギーを持っている方や、性的マイノリティの方もいる。制服や着替え、トイレ等、マイノリティに対応できるように検討してほしい。	<p>改築する学校に限らずアレルギーやマイノリティに対する配慮というのは必要になってくると考えています。</p> <p>このようなご意見についても、配慮しながら進めていきます。</p>

No.	分類	意見・質問の内容	質問への回答や検討の方向性
37	(説明会・アンケート・その他 意見募集等)	令和2年9月に実施されたアンケートでは未就学児の保護者として幼稚園・保育園の保護者を対象としていたが、もっと幅広い保育園にアンケートを取った方が良かったのではないかと。	アンケートに関しては、協議会の中でアンケートの内容や対象について検討しました。 アンケートの対象とする幼稚園・保育園は、協議会でもっと対象を広げた方がよいとの意見があったため、当初の予定より多くの保育園にアンケートを実施しました。また、協議会では、アンケートの実施目的は、小中一貫教育や小中一貫型の学校に関し、総体的にどのような意見が多いのか傾向をつかむために実施するということが決まったため、その目的に基づき実施しました。
38	その他	小中一貫型の学校は、中学生になる際に児童・生徒の個性等をスムーズに把握・伝達でき、その子どもたちの特性に応じたフォローもしやすくなると思う。 いじめの問題等があると思うが、スクールカウンセラーを利用しやすい環境整備が重要である。小・中学校で一貫して相談できれば、より個別対応もしやすくなるのではないかと。	いただいたご意見については、検討会で検討するとともに、教育委員会事務局内で検討していきます。
39	その他	9年間の義務教育期間を一つの敷地にすることで、上下関係を築く経験ができる良い環境になると思う。 また、兄弟(姉妹)がお互いの行動を把握しやすくなると思う。例えば、部活動を終えた中学生とあいキッズに在籍している弟妹が一緒に帰宅することで、働く親の負担や一人で帰宅させる不安も軽減されるのではないかと。	いただいたご意見については、検討会で検討するとともに、教育委員会事務局内で検討していきます。

6 まとめ

今回いただいたご意見とご質問の半数が「施設に関すること」と「小中一貫型の学校設置に関すること」でした。

施設に関することについては、工事期間中の安全面や新校舎に関するご意見・ご質問が多くありました。工事期間中の安全面に関しては、授業等に支障がないように十分に配慮します。新校舎に関しては、教職員の意見や今回いただいたご意見等も踏まえて検討を進めていくとともに、ユニバーサルデザインの考え方にに基づき、小学生も中学生も誰もが使いやすい学校施設を目指していきます。

小中一貫型の学校設置については、施設一体型の校舎の課題等（あいキッズと部活動の関係、学校運営等）や通学区域・通学路、学校選択に関するご意見とご質問が多くありました。教職員の意見や今回いただいた意見も踏まえ、他区の先行事例を研究しながら、検討会等で検討を進めていきます。

今回いただいたご意見・ご質問は、今後の具体的な検討に生かしていきます。



志村小学校・志村第四中学校

OPEN

小中一貫型学校説明会



板橋区教育委員会事務局 新しい学校づくり課
学校配置調整担当課

1

【説明】

- 新型コロナウイルス感染症への不安やご都合により、「志村小学校・志村第四中学校 小中一貫型学校説明会」に参加できない方のために、説明会の資料をホームページや志村小学校や志村第四中学校の通学区域内にある各地域センター窓口（志村坂上・前野・中台・蓮根）、新しい学校づくり課窓口で公開し、意見や質問を頂く機会を設けました。
- 2月13日の第1回の説明会では、色々なことが決まっていなくて不安との意見などもいただきました。様々なことが決まってからではなく、まだ方向性がまとまった段階で、区内初の小中一貫型学校を、新たに地域にも愛される学校としていくために、心配や不安、期待する点などご意見・ご質問としていただければと思います。
- 説明会は、2月13日から3月20日まで開催しています。周知の時期が新型コロナウイルス感染症が急拡大していた時期であったため、定員を50名に設定していますが、密にならない限り定員を超えても受付いたします。受付時の検温、手指の消毒、マイク受渡し時の消毒など、感染症対策を実施して説明会を行っています。ご参加いただける方は、チラシや板橋区公式ホームページで説明会の開催状況をご確認のうえ、ご参加ください。
- 本資料をお読みいただくことで、志村小学校と志村第四中学校の小中一貫型学校整備の現在の状況を知っていただくキッカケ、地域の公共施設である学校について一緒に考えていただくキッカケになればと思います。
- 本資料は、説明会で約45分で説明している資料です。なるべくお伝えしたい内容をコンパクトに致しましたが、長くなってしまいました。少しの時間お付き合いいただければと思います。

説明会の内容

志村小で改築すると
なんで6年かかるの？
今までの協議経過は
どんな内容？



小中一貫教育って何？
板橋区では
どんな取組してるの？



小中一貫型の学校って
どんな学校？



2

【説明】

- 本説明資料では、「志村小で改築すると、なんで6年かかるのか」、「今までの協議内容はどんな内容なのか」、「小中一貫教育って何だろう」、「板橋区では、どんな取組をしているのか」、「小中一貫型の学校ってどんな学校なの？」という疑問に対して説明いたします。

説明会の内容（説明の進め方）

これまでの協議経過

- 協議会でどんな議論をしてきたのか
- 意見書の内容

小中一貫教育って何？

- 小中一貫教育とは？
- 板橋区の小中一貫教育

小中一貫型の学校ってどんな学校？

- 他区の施設一体型の小中一貫型学校の紹介
- 志村小・志村四中との小中一貫型の学校の今後のスケジュール

3

【説明】

- 説明の1点目は、これまでの協議経過として、協議会でどんな議論をしてきたのか、意見書の内容の一部を紹介します。
- 2点目は、小中一貫教育とは何かということで、板橋区の小中一貫教育の取組を紹介します。
- 3点目は、小中一貫型の学校ってどんな学校？ということで、他区の施設一体型の小中一貫型の学校を例にしながら、紹介します。また、志村小学校・志村第四中学校の小中一貫型の学校整備の今後のスケジュールについても説明します。

これまでの協議経過

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

4

【説明】

- まず、これまでの協議経過についての説明です。

┆

1 これまでの協議経過

本題に入る前に…

「**どうして志村小を改築するの？**」

→ **志村小学校は昭和38年に建設されており
改築の時期を迎えるため**

志村小学校は、学校施設の老朽化対策と学校の規模と配置の適正化を進める
「いたばし魅力ある学校づくりプラン」の前期計画 第2期 対象校 になっています。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

5

【説明】

- 本題に入る前に「どうして志村小学校を改築するのか」という点ですが、志村小学校は昭和38年に建設されており、年齢でいうと今年（令和3年）で58歳になります。
- 老朽化により、改築の時期を迎えています。板橋区では、改築時期を迎えた学校の老朽化対策と、学校の規模と配置の適正化を進めていく、「いたばし魅力ある学校づくりプラン」を平成26年に策定しており、志村小学校は、そのプランの前期計画第2期対象校となっています。

1 これまでの協議経過

志村小の整備手法について検討するため、志村小の関係者を構成員とし、

「**魅力ある学校づくり協議会（志村小）**」を設置

（令和元年11月18日設置）

協議会委員

- 志村小関係者
 - ・PTAの代表者（PTA会長等）
 - ・地域関係者（町会長等）
 - ・CS委員
 - ・学校長
- 教育委員会事務局次長

まずは
志村小の現校地で改築
について検討しました。



これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

6

【説明】

- ❑ 志村小学校の改築手法について検討するために、志村小学校の「魅力ある学校づくり協議会」が令和元年11月に発足しています。
- ❑ 協議会の委員の方々は、普段から、地域や学校運営に強力に携わっていただいている方々です。
- ❑ 協議会では、まず志村小の現地での改築について話し合いました。

1 これまでの協議経過

協議会でどんなことを検討したの？

ワークショップ方式での検討など意見の出しやすさを工夫



● 6年かからない改築方法はないか？

現校地内に仮設校舎を設置しながらの改築は6年程度かかってしまうため、色々な志村小の改築方法について検討しました。

隣の学校との統合

学校規模が過大になり、校地的にも建設するのは難しい
大規模な改修工事を実施していない北前野小と統合した場合、開校当初から規模が過大

近くの広い場所に仮設校舎を設置

活用可能な広い用地が見つからず、代替場所の確保が困難
北前野小近隣の都営住宅跡地に東京都に確認するも貸付可能ではないとの回答

スクールバス

下校の時間差への対応、そもそも代替場所がない
あいキッズなど下校時間の差への対応が困難。遠隔地だと距離があり、児童に負担

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校ってどんな学校？

【説明】

- 現校地内で仮設校舎を設置しながらの改築は、6年程度かかってしまうため、いろいろな志村小学校の改築方法について検討しました。検討の際は、協議会委員の皆様が、遠慮なく意見が出せるように「ワークショップ方式」で意見を出していただきました。
- 検討の結果、改築方法について3つの方法がまとまりました。それが、上記のスライドの左側に水色で表示している3つです。
- 隣の学校との統合による改築、近くの広い場所に仮設校舎を設置しての改築、スクールバスで仮設校舎の設置場所に行つての改築、以上の3つです。
- 第3回の協議会でワークショップ方式で改築方法について検討し、第4回の協議会では、提案いただいた改築方法について教育委員会事務局の検討結果を報告しています。
- 隣の学校との統合については、大規模改修を実施していない北前野小学校と統合した場合、志村小学校も北前野小学校も、今後12学級程度で推移することが見込まれていたため、統合すると開校当初から過大規模の小学校になることが見込まれました。
- 次に、近くの広い場所に仮設校舎を設置する方法については、北前野小学校の向かいにある都営住宅跡地を使えないのかとのご提案を、協議会の中でいただいていたため、東京都に土地の貸付について確認をしたところ、「売却段階にないため、お貸しできない」との回答を頂きました。
- 次に、スクールバスの利用については、そもそも代替地が見つからないということと、あいキッズの帰宅時間の差がまちまちであるため、その差に対応することが困難であることや、遠い場所だとお子さんにとっても負担になるということが考えられました。

1 これまでの協議経過

● 志村小での改築工事はなぜ6年かかるの？

長期化の 要因

- ① よう壁に囲まれている
- ② 接している道路が狭い
- ③ 校地が狭い
- ④ 出入口が一つ

段階的に複雑な工程で
工事する必要がある

- ① よう壁の作り替え工事が必要
- ② 狭い校地で一気に工事が進められず、仮設校舎と現校舎の一部を使用しながら工事
- ③ 児童と工事車両が同じ出入口しかなく安全のための通行制限が必要。道路が狭いため大型車両が使えず工事効率が低い。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

8

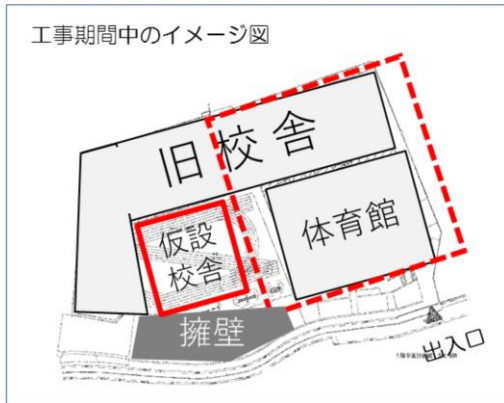
【説明】

- 志村小学校の校地内に仮設校舎を設置しない方法について、様々な方法を検討しましたが、困難であったため、改めて6年間かかる理由を協議会で確認しました。
- 長期化の要因は大きく4つあります。よう壁に囲まれている。接している道路が狭い。学校の土地が狭い。出入口が一つしかないなどです。
- そのため、段階的で複雑な工事の進め方が必要になります。
- 工事では、よう壁の作り替え工事が必要になります。また、狭い校地では一気に工事が進められないため、仮設校舎と現在の校舎を解体しつつ、でも、現在の校舎を一部は使用しながら工事する必要があります。
- また、出入口が一つしかないため、児童と工事の車両が同じ出入口を使用することになり、安全確保のための工事車両の通行制限が必要になります。
- さらに、接している道路の幅が狭いため、大型の車両が使えず、小型・中型車両しか使えないため、工事の効率が低くなります。

1 これまでの協議経過

● 志村小での改築工事はなぜ6年かかるの？

志村小の現校地での工事工程シミュレーション (①～⑩)



①仮設校舎新築



②体育館解体



③旧校舎一部解体

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

9

【説明】

- 志村小学校の現校地での工事工程のシミュレーションです。
- 現在の体育館側から、敷地の3分の2程度（赤線点線部分）を工事区画として区切り、
- 工事区画の外に仮設校舎（赤線実線部分）を設置して、工事区画内で体育館と校舎の部分解体を進めます。

1 これまでの協議経過

● 志村小での改築工事はなぜ6年かかるの？

志村小の現校地での工事工程シミュレーション (①～⑩)



④新校舎新築



⑤仮設校舎解体



⑥旧校舎解体

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

10

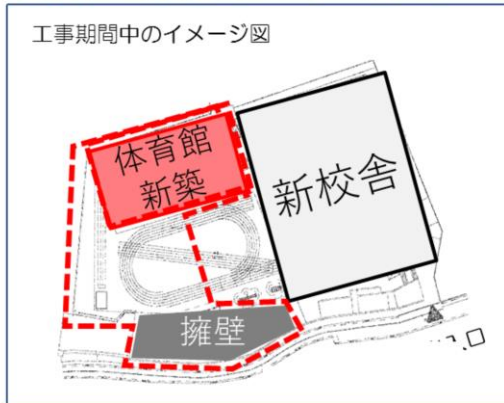
【説明】

- 次に、体育館と校舎を部分解体した場所に、新しい校舎を建設します。新しい校舎が建ったら、子どもたちは新校舎へ移動して、その後、仮設校舎を解体し、残りの旧校舎も解体します。

1 これまでの協議経過

● 志村小での改築工事はなぜ6年かかるの？

志村小の現校地での工事工程シミュレーション (①～⑩)



⑦ 体育館新築



⑧ 擁壁解体

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

11

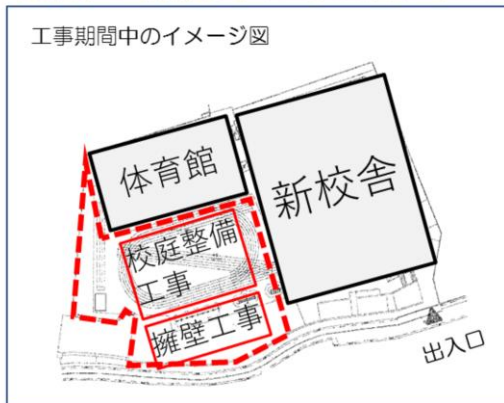
【説明】

- 次に、新しい体育館を新築し、そのあとに今のような壁を解体します。

1 これまでの協議経過

● 志村小での改築工事はなぜ6年かかるの？

志村小の現校地での工事工程シミュレーション (①～⑩)



⑨ 擁壁工事



⑩ 校庭整備工事

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

12

【説明】

- 次に、今の擁壁を解体した後に新しいよう壁を作り、よう壁の新設が終わった後に、校庭の整備を行います。
- 単純な工事期間の積算は58か月で4年と10か月ですが、単なる工事工程の積み上げ以外に、出入口が1か所であることや工事車両と児童、給食の食材搬出入の動線が重なること。働き方改革が推進され土日工事が無いことが定着し始めていること。以上を加味して、工事期間が6年程度かかるということを、協議会に説明しています。

1 これまでの協議経過

● 6年かかる理由をまとめると

- ✓ 校舎改築に合わせて、よう壁の作り替えが必要になる。
- ✓ 校地が狭いため、既存校舎の一部を利用しながら工事を行う必要があり、一度に全ての既存校舎を解体して工事を行うより長期化する。
- ✓ 道路と接している場所が正門1か所のみ。児童・給食・工事の動線が重なり危険なため、児童の安全を確保するためには通行制限が必要になる。
- ✓ 道路が狭く、大型車両の使用ができない。小型・中型の車両が中心となり、1日当たりの工事効率が落ちる。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

13

【説明】

- 少し前の説明と重なりますが、6年かかる理由をまとめますと、よう壁の作り替えが必要になる。既存校舎の一部を利用しながらの工事であるため、一度にすべての既存校舎を解体する工事よりも長期化する。道路と接している場所が正門一か所のみであるため、児童の安全確保のため通行制限が必要になる。道路の幅が狭く、大型車両が使用できないため、小型や中型の車両が中心となり、一日当たりの工事効率が落ちるなどの理由があります。

1 これまでの協議経過

● 6年かかる以外の課題も

- ✓ 志村小の児童だけでなく、周辺には幼稚園や児童館もあり、**周辺の施設に通う子どもたちの安全確保にも配慮**する必要がある。
- ✓ 狭い校地の中で工事を進めたり、よう壁の作り替えを行うため、**工事開始直後から工事完了するまで、校庭スペースがとれない**。
- ✓ 他学校の改築では、校庭スペースがない間の代替運動場所として体育館を使用するが、狭い校地で段階的に工事を進めるため、**体育館が完成する3年11か月の間、敷地内の運動スペースがない**。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

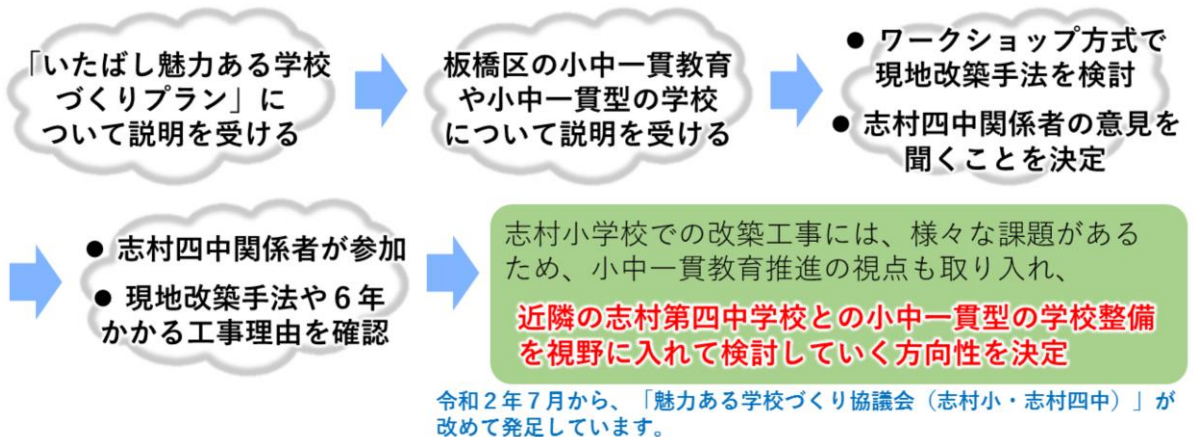
14

【説明】

- 6年かかる以外の課題としては、周辺には幼稚園や児童館もあり、周辺の施設に通う子供たちの安全確保にも配慮が必要になります。
- よう壁の作り替えなどから、工事期間中は校庭スペースが取れません。
- 区内の他の学校の改築に当たっては、校庭スペースがない間の代替運動スペースとして体育館を中心に対応していますが、体育館は、工事開始3か月後になくなり、工事開始50か月後に完成するまで、敷地内に運動スペースがない状態になります。
- このようなことがシミュレーションからわかりました。

1 これまでの協議経過

協議会の検討の経過



これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

15

【説明】

- 協議会では、
- 第1回の協議会で、魅力ある学校づくりプランについて説明しました。
- 第2回の協議会で、板橋区の小中一貫教育や小中一貫型の学校について説明しました。
- 第3回の協議会で、ワークショップ方式で志村小学校の現在地での改築の方法を検討するとともに、小中一貫教育の視点を入れて検討するなら、志村第四中学校関係者の出席が必要との提案がありましたので、
- 第4回の協議会では、志村第四中学校関係者として、学校長・PTA会長、コミュニティスクール委員2名に参加いただき、提案のあった3つの改築手法や6年かかる工事理由を確認しました。
- その結果、志村小学校の改築工事には様々な課題があるため、小中一貫教育推進の視点を取り入れ、志村第四中学校との小中一貫型の学校整備を視野に入れて、検討していくこととなりました。
- 令和2年7月から、志村第四中学校の関係者にも参加いただき、魅力ある学校づくり協議会（志村小・志村四中）が発足しました。

1 これまでの協議経過

小中一貫教育推進の視点とは？

板橋区の「平成29年度 小中一貫教育に関する検討会 検討報告書」では、

- 小中一貫型の学校は改築等のタイミング捉えて整備することが基本
- 今後の施設整備は、小中一貫教育推進の視点を導入する

志村四中を志村小の仮設校舎設置場所にできないの？

- 志村四中の校庭が狭くなり、志村四中生徒にメリットがない
- 志村四中の校舎も老朽化しているため、仮設校舎をそのまま志村四中の改築等のために利用すると、6年間仮設校舎の環境の児童・生徒が出る。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

16

【説明】

- これまでの説明にある「小中一貫教育推進の視点」というのは、板橋区の小中一貫教育に関する報告書の中で、小中一貫型の学校は、改築のタイミングをとらえて整備を検討することが基本であること今後の施設整備は、小中一貫教育推進の視点を導入することを示しています。
- このことは、「いたばし学び支援プラン2021」にも位置付けています。
- また、志村第四中学校を仮設校舎 設置場所にできないのかという質問は、協議会や区議会の中でもご質問を受けていますが、志村第四中学校を仮設校舎設置場所とした場合、志村第四中学校にとって校庭が狭くなるだけで、志村第四中学校にとってのメリットがない。
- せっかく仮設校舎を作るので、志村第四中学校も今年（令和3年）で46歳ということで、老朽化対策として、仮設校舎をそのまま改築・改修等に利用した場合、志村小の改築のために、志村小学校の児童として3年間仮設校舎に通った児童が、志村第四中学校の生徒として、志村第四中学校の改築等のために仮設校舎に通い、結局、6年間仮設校舎に通う児童・生徒が出る可能性があることをお伝えしています。

1 これまでの協議経過

意見書の内容は？ 記載内容の一部抜粋

整備手法

- 志村小学校と志村第四中学校とを施設一体の小中一貫型の学校として整備する。
- 小中一貫型の学校の開始時期は、令和9年4月1日
- 場所は、現志村第四中学校（板橋区志村3-15-1）

改築までの大まかな流れ

- 志村第四中学校の校庭に仮設校舎を設置し、仮設校舎へ移動。
- 現志村第四中学校の校舎を解体。
- 完成まで、志村第四中学校は仮設校舎、志村小学校は現在の校舎で運営
- 新校舎完成後、施設一体型小中一貫型学校として新校舎へ移転

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

17

【説明】

- 約1年間にわたる検討の結果まとまった意見書を、令和2年11月に協議会から板橋区教育委員会に対し提出いただいています。
- 提出いただいた意見書については、同じ11月25日の教育委員会に、議案として提出し、意見書の実現に向けて進めていくことを議決しており、区としてこの方向性で進めていきます。
- 整備手法として、施設一体型の小中一貫型の学校として整備する。開始時期は令和9年4月。場所は、現志村第四中学校。
- 大まかな流れとしては、志村第四中学校の校庭に仮設校舎を設置し、現志村第四中学校の校舎を解体。
- 完成まで、志村第四中学校は仮設校舎、志村小学校は現在の校舎で運営し、新校舎が完成後、施設一体型小中一貫型の学校として新校舎へ移転するというものです。

1 これまでの協議経過

意見書の内容は？ 記載内容の一部抜粋

学校整備等において配慮すべき事項

ホームページに全文を掲載しています。
「魅力ある学校づくり協議会（志村小・志村四中）」
と検索し、添付ファイルをご覧ください。

■ 通学区域・通学路に関すること

- 通学区域変更の有無も含め十分に検討し、通学区域を変更する際には、通学距離や安全な通学路およびスクールゾーンの設定などについて配慮すること。

■ 小中一貫型の学校となることで配慮してほしいこと

- 学びのエリアの他の小学校とも小中学校間および小学校間の連携を深め、安心して学校生活を送れるよう配慮すること。
- 1年生から9年生までの差に十分配慮するとともに、いじめに対する対応についても検討すること。

これまでの協議経過

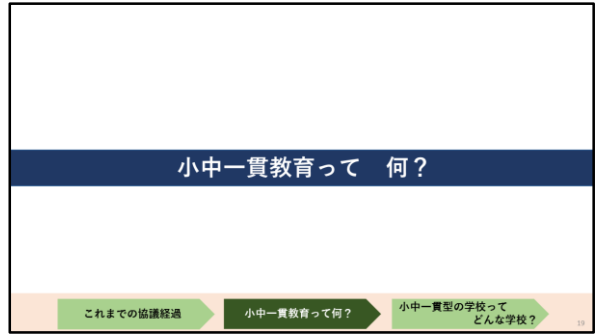
小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

18

【説明】

- 学校整備等において配慮すべき事項については、通学区域・通学路に関して、変更の有無を十分検討し、変更する際は、距離や安全などについて配慮することや、小中一貫型の学校となることで、学びのエリアの他の小学校とも連携を深め、安心して学校生活を送れるように配慮すること。1年生から9年生までの差に十分配慮することや、いじめに対する対応についても検討するよう協議会の意見書の中で意見をいただいています。
- ここで紹介しているのは、意見書の一部です。ホームページにて全文を公開しています（地域センターで資料をご覧の方は、協議会の資料も一緒に閲覧できます。）ので、興味のある方は、魅力ある学校づくり協議会 志村小、志村四中と検索して、添付ファイルをご確認ください。



【説明】

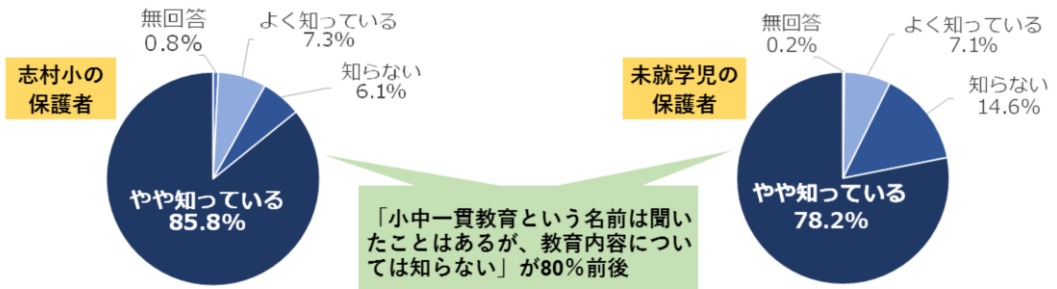
- 続いて、小中一貫教育って 何？ についてご説明します。

2 小中一貫教育って 何？



小中一貫教育って何？
名前は聞いたことはあるんだけど、どういう教育なの？

9月に実施した志村小学校や近隣未就学児施設に通う児童の保護者を対象に実施したアンケートでは



これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

20

【説明】

- 令和2年9月に志村小学校や、志村小学校に入学する児童の多い近隣の幼稚園・保育園の保護者を対象に、アンケートを実施いたしました。
- そのアンケートでは、板橋区で令和2年度から区全体で小中一貫教育に取り組んでいることを踏まえて、「小中一貫教育という言葉を知っていますか」という質問について、「やや知っている」の定義を「小中一貫教育という名前は聞いたことがあるが、内容を知らない」として調査したところ、志村小学校と幼稚園・保育園の保護者の両方で、やや知っているとの回答が約80パーセントとなりました。
- 板橋区の取組をもっと知っていただきたい。また、志村小学校と志村第四中学校の小中一貫型の学校整備をご説明するうえで、板橋区が取り組んでいる小中一貫教育について、事前知識として知っておいていただきたいので、本資料においても説明させていただきます。

2 小中一貫教育って 何？

そもそも、小中一貫教育ってどういう考え方なの？

小中連携教育

小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育

小中一貫教育

小学校と中学校がめざす子ども像を共有し、
義務教育9年間を通じた教育課程を編成し、
系統性・連続性に配慮した教育

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

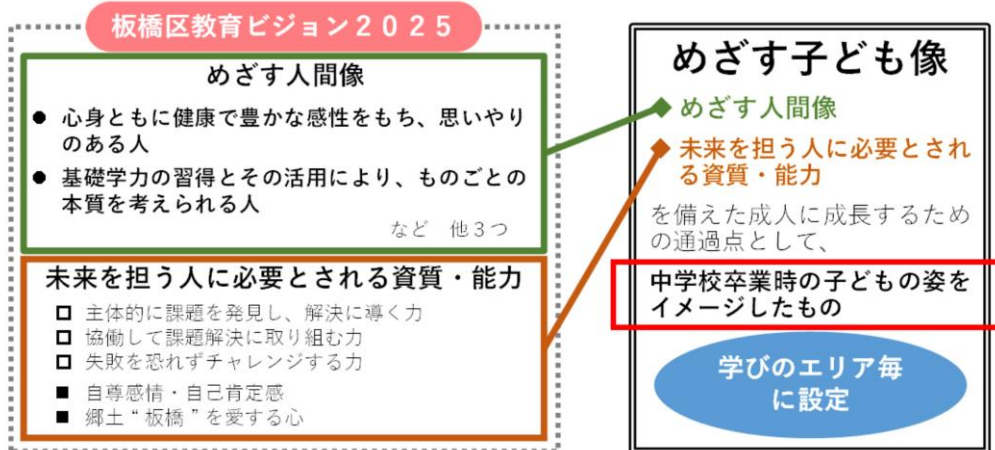
21

【説明】

- 小中一貫教育というのは、小学校と中学校が、目指す子供像を共有し、義務教育9年間を通じた教育課程を編成して、系統性・連続性に配慮した教育のことを言います。

2 小中一貫教育って 何？

板橋区の小中一貫教育でも“めざす子ども像”ってあるの??



これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

22

【説明】

- では、板橋区の小中一貫教育の「目指す子供像」はどうかという点ですが、板橋区では、「板橋区教育ビジョン2025」を平成28年に策定していて、その中で、目指す人間像や未来を担う人間に必要とされる資質・能力を設定しています。
- その目指す人間像や資質・能力を培うために、学びのエリアごとに、中学校卒業時の子どもの姿をイメージした 目指す子供像を設定しています。

2 小中一貫教育って 何？

学びのエリアって なに??

板橋区では、平成22年度から保幼小中連携教育を開始しており、平成23年度には、「学びのエリア」にエリア名を付けて、さらに推進しています。

学びのエリア

22の中学校単位ごとに分けた、区立幼稚園と小学校と中学校のグループ

板橋区では、
“**学びのエリア**”を核とした
小中一貫教育を令和2年度
からスタートしています。

志村小と志村四中の学びのエリアは

FLC 学びのエリア

(四つ葉のクローバー、fight・learn・clean)

志村第四中学校・志村小学校・志村坂下小学校・
北前野小学校・緑小学校

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

23

【説明】

- 学びのエリアごとに子供像を設定していると説明しましたが、では、「学びのエリアとは何か」という点ですが、学びのエリアとは、区内22ある中学校の単位ごとに分けた、区立幼稚園と小学校と中学校のグループのことを言います。
- 学びのエリアは、保育園、幼稚園、小学校、中学校の保幼小中連携教育として10年前から実施しています。
- また、板橋区では令和2年度から、この「学びのエリア」を核とした小中一貫教育をスタートさせています。
- ちなみに、志村小学校と志村第四中学校が属している学びのエリアは、FLC学びのエリアと言って、fight、learn、cleanの頭文字をとっています。
- 志村小学校と、志村第四中学校のほかに、志村坂下小学校と北前野小学校、緑小学校で構成されています。

2 小中一貫教育って 何？

“めざす子ども像”ってどんな？？

F L C学びのエリアの「めざす子ども像」

よく考え進んで学ぶ子ども

心豊かで思いやりのある子ども

ねばり強くたくましい子ども



これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

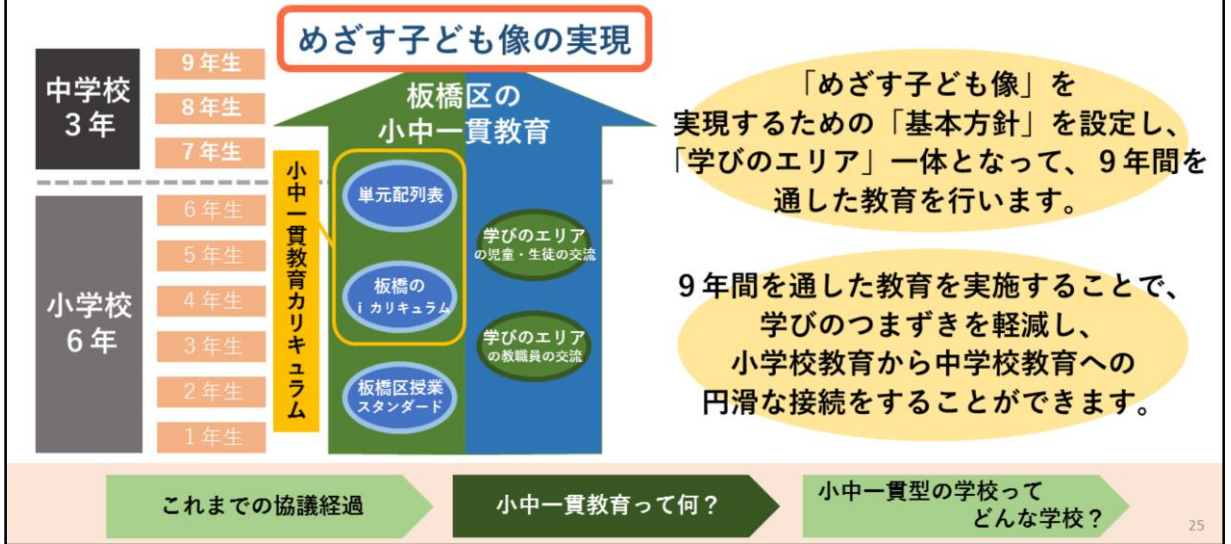
24

【説明】

- これはF L C学びのエリアの「めざす子ども像」です。このような子ども像を「学びのエリア」ごとに設定しています。

2 小中一貫教育って 何？

“めざす子ども像”を実現するために、どう取り組むの??



【説明】

- ❑ めざす子ども像を実現するための取り組みについては、後ほどのスライドでも説明しますが、「単元配列表」と、板橋区独自の「板橋の iカリキュラム」を小中一貫教育カリキュラムとして、9年間の学びの系統性・連続性を明確にしたうえで、板橋区では、平成27年度に、全区立小・中学校で授業規律を整えて、共通した指導の視点で授業が展開されるように「板橋区授業スタンダード」を策定し、これに基づく授業が行われています。
- ❑ 学びのエリアでは、児童・生徒の交流や教職員の交流が行われています。学びのエリアで、目指す子ども像を設定したうえで、これらの取組により、9年間を通した教育を行います。9年間を通した教育を実施することで、学びのつまづきを軽減し、小学校教育から中学校教育へ円滑な接続をすることができます。

2 小中一貫教育って 何？

板橋区の小中一貫教育の取組はどんな内容なの？

板橋区の小中一貫教育の目標

- 1 学力の定着・向上
- 2 自己肯定感の高揚
- 3 健全育成
- 4 社会性の向上
- 5 「観」（学校観・子ども観・指導観・授業観）の見直し

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

26

【説明】

- これは、板橋区の小中一貫教育の目標です。学力の定着・向上。自己肯定感の高揚。健全育成。社会性の向上。観（学校観、子ども観、指導観、授業観）の見直しがあります。

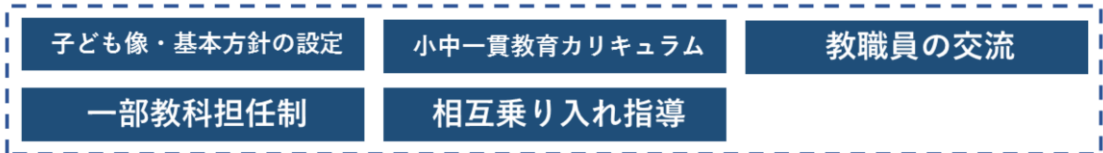
2 小中一貫教育って 何？

板橋区の小中一貫教育の取組はどんな内容なの？

1 学力の定着・向上

小学校と中学校の授業の進め方等のギャップを解消し、「板橋区授業スタンダード」を基に「読み解く力の育成」の視点を取り入れた授業革新を進めています。

主な取組



これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

27

【説明】

- まず、学力の定着・向上については、小学校と中学校の授業の進め方のギャップを解消した、共通した学習・指導法として「板橋区 授業スタンダード」があります。
- 「板橋区 授業スタンダード」では、①授業初めに狙いを明確に示して、終わりに子ども自身に学んだことを振り返らせる。②子どもが自分で課題を解決する時間を確保のほかに、計5つの授業において徹底すべき内容があり、その内容に基づく授業が行われています。
- この共通した学習・指導法をもとに、読み解く力の育成の視点を取り入れた授業を進めています。
- 後ほどスライドでも、読み解く力について簡単にご説明します。
- 目標に向けた主な取組として、子ども像、基本方針の設定、小中一貫教育カリキュラム、教職員の交流、一部教科担任制、相互乗り入れ指導があります。

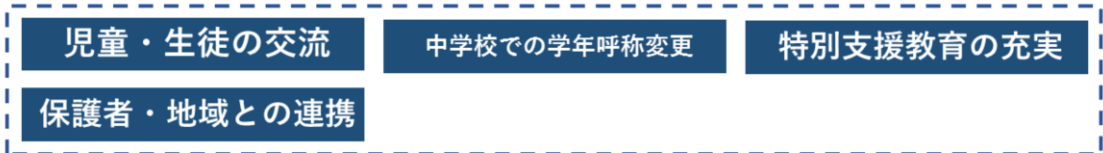
2 小中一貫教育って 何？

板橋区の小中一貫教育の取組はどんな内容なの？？

2 自己肯定感の高揚

小中一貫教育による「**児童・生徒の交流活動**」等、児童・生徒が活躍できる場を充実することで、児童・生徒の自己肯定感を高めます。

主な取組



これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

28

【説明】

- 次に2つ目の目標、自己肯定感の高揚です。児童・生徒の交流活動などによって、児童・生徒が活躍できる場を充実させ、自己肯定感を高めます。
- 目標に向けた主な取組としては、児童生徒の交流、中学校での学年呼称の変更、特別支援教育の充実、保護者・地域との連携があります。

2 小中一貫教育って 何？

板橋区の小中一貫教育の取組はどんな内容なの？

3 健全育成

学びのエリアにおける特色ある教育活動を実施し、児童・生徒の自主性や主体性を引き出す等、健やかな成長を図ります。

主な取組

子ども像・基本方針の設定

小中一貫教育カリキュラム

教職員の交流

特別支援教育の充実

保護者・地域との連携

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

29

【説明】

- 次に3つ目の目標、健全育成です。学びのエリアでは、エリアごとに特色のある教育活動を行い、児童・生徒の自主性や主体性を引き出し、健やかな成長を図ります。
- 目標に向けた主な取組としては、子ども像・基本方針の設定、小中一貫教育カリキュラム、特別支援教育の充実、保護者・地域との連携があります。

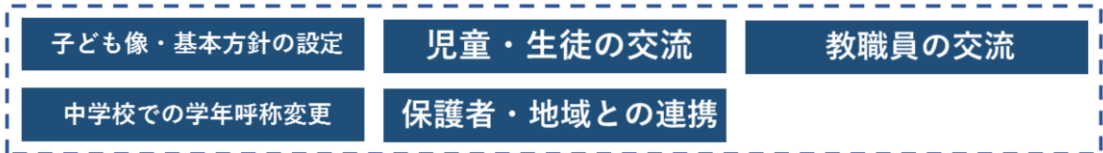
2 小中一貫教育って 何？

板橋区の小中一貫教育の取組はどんな内容なの？？

4 社会性の向上

小学校と中学校や小学校と小学校の連携など、異学年交流を活性化させるとともに、iCSの仕組みを通じて、より多くの大人が児童・生徒に関わる機会を工夫し、社会性の向上を図ります。

主な取組



これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

30

【説明】

- 次に4つ目の目標、社会性の向上です。小学校と中学校、小学校同士の連携や異学年の交流を活性化させ、iCS（板橋区コミュニティスクール）の仕組みを通じて、より多くの大人が児童・生徒に関わる機会を工夫し、社会性の向上を図っています。
- 目標に向けた主な取組としては、子ども像・基本方針の設定、児童・生徒の交流、教職員の交流、中学校での学年呼称の変更、保護者・地域との連携があります。
- ちなみに、板橋区コミュニティスクールは、学校運営に保護者や地域の方が参画する「コミュニティ・スクール委員会」と教育活動を保護者や地域の方に支援していただく「学校支援地域本部」を両輪・協働の関係で運営する仕組みのことです。

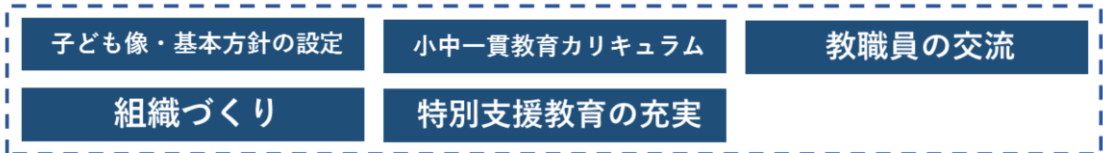
2 小中一貫教育って 何？

板橋区の小中一貫教育の取組はどんな内容なの？？

5 「観」（学校観・子ども観・指導観・授業観）の見直し・共有

小学校と中学校それぞれの教員が9年間を見通した教育課程を編成し、系統的な教育を目指すために、学校段階でどうすべきか、話し合う土壌を築きます。

主な取組



これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

31

【説明】

- 次に5つ目の目標、観の見直し・共有です。児童・生徒の学びや成長を「小学校6年間」「中学校3年間」という意識ではなく、義務教育9年間で育むという意識を持ち、系統的な教育をめざすため、学校段階でどうすべきかを話し合う土壌を築きます。
- 目標に向けた主な取組としては、子ども像・基本方針の設定、小中一貫教育カリキュラム、教職員の交流、組織づくり、特別支援教育の充実があります。

2 小中一貫教育って 何？

単元配列表って何なの??

● 単元配列表

学校が**学習指導要領に基づき**、学びのエリアの実態に応じて、学年や教科等ごとに、**9年間を見通して単元を配置**し、主な学習内容等を一覧にまとめた表のことです。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

32

【説明】

- 説明の中で何度か出てきている単元配列表とは、学習指導要領に基づき、9年間を見通して単元を配置した表です。
- 学びのエリア内の全教員が、単元配列表を活用して授業を実践します。例えば、5年生で習う「電流」は、8年生で習う「磁界」につながっているなど単元配列表を作成し、中身がどのようにつながっているかを見える化しています。

2 小中一貫教育って 何？

板橋のiカリキュラムって何なの？

● 板橋のiカリキュラム

板橋区独自のカリキュラム。「環境教育」、「キャリア教育」、「読み解く力の育成」、「郷土愛の育成」の4つがあります。

① 環境教育

② キャリア教育

③ 読み解く力の育成

④ 郷土愛の育成

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

33

【説明】

- 板橋のi（アイ）カリキュラムは、板橋区教育委員会が作成する板橋区独自のカリキュラムです。
- 環境教育、キャリア教育、読み解く力の育成、郷土愛の育成の4つがあります。

2 小中一貫教育って 何？

板橋のiカリキュラムって何なの？

● 板橋のiカリキュラム

① 環境教育

ESD（持続可能な開発のための教育）の考え方を重視した「板橋区 保幼小中一貫環境教育カリキュラム」に基づき、環境教育テキスト「未来へ1・2・3」を活用し、「FEEL（関わる・知る・感じる）、THINK（主体的に問題解決する）、ACT（これまで身に付けた力を活用し、行動に移す）」という3つの段階を踏まえた環境教育を行います。

小・中学校が連携して環境教育を充実させることで、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた具体的な取組を行っていく。このような取組を通して、児童・生徒の「環境に対する見方・考え方」、「環境に働きかける実践力」を育成します。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

34

【説明】

- 板橋のiカリキュラムについて、まず、環境教育です。ESD（持続可能な開発のための教育）考え方を重視した「板橋区保幼小中一貫環境教育カリキュラム」に基づいて、「関わる」「感じる」「主体的に問題解決する」「身に付けた力を活用し、行動に移す」の3つの段階を踏まえた環境教育を行います。
- SDGsの達成に向け、児童・生徒の環境に対する見方・考え方、環境に働きかける実践力を育成します。 |

2 小中一貫教育って 何？

板橋のiカリキュラムって何なの??

発達段階に応じた教育を
実施します!!

● 板橋のiカリキュラム

① 環境教育

9年生	評価・意思 決定期	環境問題を総合的に思考・判断し、賢明な選択・意思決定が行えるような学習活動を設定し、環境保全等に主体的に働きかける能力や姿勢を育成する。	・環境問題対策を私たちから発信しよう ・天気とその変化
8年生	認識・問題 把握期	地域や現在の社会が抱える環境問題について、因果関係や相互関係の把握、課題を解決する能力や態度を育成する。	・昔と現在の農業の比較
7年生			・自然環境保全活動について
6年生	感受期 (後期)	生活体験や自然体験をする中から、感動・発見・共鳴・課題発見する能力や態度を育成する。	・流れる水のはたらき
5年生			・地域エコマップを作ろう
4年生	感受期 (前期)	自然の事物や現象に親しみ触れ合うことで、自然に対する感性を育む。	・木や草花の様子を調べよう
3年生			・動くおもちゃを作ろう
2年生			・アサガオを育てよう
1年生			

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

35

【説明】

- 先ほどの、3つの段階は、「感受期」「認識・問題把握期」「評価・意思決定期」と、発達段階に応じて実施しています。

2 小中一貫教育って 何？

板橋のiカリキュラムって何なの？？

● 板橋のiカリキュラム

② キャリア教育

学校と企業や商店街等との連携を図り、総合的な学習の時間に体験活動やキャリア教育テキスト、キャリアパスポートを活用した授業を行います。

児童・生徒が働くことへの意義や自己の将来について考え、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しつつ、社会的・職業的自立に向けて必要となる資質・能力を育成します。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

36

【説明】

- キャリア教育については、学校や企業、商店街等との連携を図り、総合的な学習の時間に体験活動やキャリア教育テキスト、キャリアパスポートを活用した授業を行い、児童・生徒が働くことの意義や、自己の将来について考え、学ぶことと将来とのつながりを見通し、自立に向けて必要となる資質・能力を育成します。 |

2 小中一貫教育って 何？

板橋のiカリキュラムって何なの？

● 板橋のiカリキュラム

板橋区では、9年間を通して「読み解く力」を育成します！！

③ 読み解く力の育成

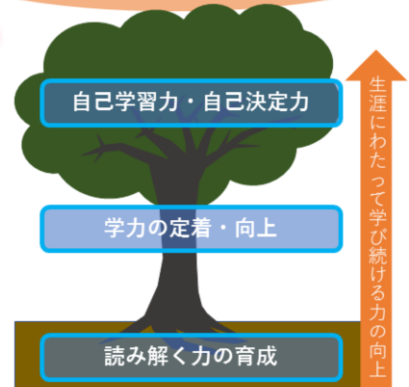
読み解く力って何なの？

「読み解く力」の育成が意図しているところは、“I・T・O”
I NPUT【認識】、T HINK【思考】、O UTPUT【表現】
すべてに関わる力であり、これからの社会を生き抜くための力の
基礎となる力です。

認識【INPUT】 教科書等の文章や図表等から読み取ったことを

思考【THINK】 基にして、分かったこと、考えたことを

表現【OUTPUT】 相手に伝える力



これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

37

【説明】

- 読み解く力が意図しているところは、ITO。
教科書等の文章や図表等から読み取ったことを認識－INPUT、
それを基に、わかったこと、考えたことを思考－THINK、
表現－OUTPUTして相手に伝える力です。
- これは、これからの社会を生き抜くための力の基礎となる力で、板橋区では、9年間を通して、読み解く力を育成します。

2 小中一貫教育って 何？

板橋のiカリキュラムって何なの？

● 板橋のiカリキュラム

④ 郷土愛の育成

地域の自然や文化、伝統等に接する機会を拡大し、**地域の人々と交流を深め、自分の成長を実感できる教育**を進めます。

地域を学び、地域と連携した教育活動によって、培われた郷土愛が、郷土をよりよくしていくための原動力となり、**生涯を通して地域の課題に能動的・協働的に関わっていく資質・能力を育成**します。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

38

【説明】

- 郷土愛の育成については、地域の人々と交流を深め、自分の成長を実感できる教育を進めます。
- 郷土愛の育成を進めることで、生涯を通して地域の課題に能動的・協働的に関わっていく、資質・能力を育成します。 |

2 小中一貫教育って 何？

一部教科担任制って何？？

● 一部教科担任制

小学校：担任の先生が、専科以外の全ての教科を教えます。（学級担任制）
中学校：その教科の専門の先生が指導します。（教科担任制）

↓

小学校の高学年から一部の教科で、教科担任制を導入することで、

- 教員の専門性を活かしやすく、指導方法の工夫・改善が図れる。
 - 多面的な児童理解に基づいて、組織的・協力的な指導の充実が図れる。
 - 教科担任制である中学校への円滑な接続が図れるなど、学びの連続性を確保できる。
- などの効果があります。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

39

【説明】

- 一部教科担任制については、ニュースでお聞きになった方もいらっしゃると思いますが、小学校の高学年から、一部の教科で、教科担任制を導入することで、教員の専門性を生かしやすく、指導方法の工夫や改善が図られるなどの効果があります。■

2 小中一貫教育って 何？

相互乗り入れ指導ってどんなもの??

● 相互乗り入れ指導

- 中学校の先生が小学校で担当教科等の授業を行ったり、小学校の先生が中学校での授業の支援に入ったりする取組です。
- この取組で、中学校の先生が小学校の授業に関わることで、子どもたちの**中学校への進学に対する不安が解消される**ことが期待できます。補習教室等で、学びのエリアの先生方が乗り入れをして、子どもたちを支援することもあります。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

40

【説明】

- 相互乗り入れ指導は、中学校の先生が小学校で担当教科等の授業を行ったり、小学校の先生が、中学校での授業の支援に入ったりする取組です。
- 中学校の先生が、小学校の授業に関わることで、子どもたちの中学校への進学に対する不安が解消されることが期待できます。 |

2 小中一貫教育って 何？

児童・生徒の交流のねらいは??

● 児童・生徒の交流

世帯当たりの子どもの数の減少など様々な背景で、子どもの社会性を育成する機能が弱まっていると言われています。→ 1年生から9年生までの児童・生徒の交流を実施

ねらい

中学生

- 小学生に優しくできる。思いやる気持ちを育む。
- 責任感や自己肯定感を高める。
- 新しい気付き、振り返り、学習意欲の向上、学力の定着。

小学生

- 人と関わる喜びや、感謝の気持ちを育む。
- 中学生に対して、あこがれの気持ちをより強くもつ。
- 中学校生活に対する期待感を高め、不安感の軽減につながる。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

41

【説明】

- 児童・生徒の交流については、世帯当たりの子どもの数の減少など、様々な背景で、子どもの社会性を育成する機能が弱まっていると言われています。
- 中学生は、小学生に優しくできる。思いやる気持ちを育むなど、小学生は、人と関わる喜びや感謝の気持ちを育むなどを狙いとして、1年生から9年生までの児童・生徒の交流を実施しています。|

2 小中一貫教育って 何？

● 児童・生徒の交流 ～学びのエリアにおける児童・生徒の交流の紹介～

「リトルティチャー」

中学生が小学生に勉強を教える取組

志村四中の学びのエリア
でも実施



小学生 中学校への学習のつながりを意識して取り組むことができる。

中学生 学んだことを伝えることで、学習の理解を深めるとともに、年下に対する接し方を学ぶことができる。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

42

【説明】

- 次に、学びのエリアにおける児童・生徒の交流について一部をご紹介します。
- リトルティチャーは、中学生が小学生に勉強を教える取組です。小学生は、中学生から学ぶことで、学習のつながりを実感し、中学生は、学んだことを伝えることで、学習の理解を深めたり、年下に対する接し方を学ぶことができます。
- この取組は、このFLC学びのエリアでも実施しています。 |

2 小中一貫教育って 何？

● 児童・生徒の交流 ～学びのエリアにおける児童・生徒の交流の紹介～

「部活動体験」

小学校6年生の児童が中学校の部活動を体験

志村四中の学びのエリアでも実施



小学生 コミュニケーション能力や社会性を育成し、中学校生活に対する不安軽減につながる。

中学生 小学生の手本となるように自己研さんを積む機会になるとともに自己肯定感を高める。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

43

【説明】

- 次は6年生の部活動体験です。小学生は、コミュニケーション能力や社会性の育成や中学生生活に対する不安軽減につながります。中学生は、小学生の手本となるように自己研さんを積む機会になったり、自己肯定感を高める機会になります。
- この取組は、このFLC学びのエリアでも実施しています。 |

2 小中一貫教育って 何？

● 児童・生徒の交流 ～学びのエリアにおける児童・生徒の交流の紹介～

「小中合同あいさつ運動」

中学生が小学校に行って互いにあいさつをする活動



小学生 中学校への憧れや人と関わる喜びをもつことができる。

中学生 小学生の模範になるよう努力し、責任感をもつことができる。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

44

【説明】

- 次に、小中合同あいさつ運動は中学生が小学校に行って、あいさつをする運動です。
- 小学生は、中学校への憧れや人と関わる喜びを持つことができ、中学生は、小学生の模範となるよう努力し、責任感を持つことができます。 |

2 小中一貫教育って 何？

● 児童・生徒の交流 ～学びのエリアにおける児童・生徒の交流の紹介～

「小学校での合唱の発表」

中学校合唱コンクールグランプリ学級が小学校で発表します。



小学生 中学生への尊敬が生まれ、目標に向かって努力する意欲や態度を高めることができる。

中学生 小学生に発表することで、自信を付けたり、自己肯定感を高めることができる。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

45

【説明】

- 小学校での合唱の発表は、中学校合唱コンクールのグランプリ学級が小学校で発表する取組です。
- 小学生には、中学生への尊敬が生まれ、目標に向かって努力する意欲などを高めることができます。中学生は、小学生に発表することで、自信を付けたり、自己肯定感を高めることができます。
- ここまでが「小中一貫教育って 何？」ということで、板橋区全体の小中一貫教育の取組の知名度向上のために時間を使わせていただきました。■

小中一貫型の学校ってどんな学校？

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

46

【説明】

- 続いて、「小中一貫型の学校ってどんな学校？」についてご説明します。
- ここからは、他区の小中一貫型の学校をご紹介しますながら、小中一貫型の学校をイメージしていただけるよう、説明いたします。■

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

「一貫校」って聞くと、「中高一貫校」のように私立のようなイメージが・・・

- 受験や選抜はあるの？
- 先取り学習はあるの？



- 今までの公立の小学校や中学校と同じです。
- 受験や選抜、先取り学習もありません。

「2 小中一貫教育って 何？」で説明したように、区内他の学校と同じく、小学校と中学校の接続を滑らかにした小中一貫教育を実施していく学校です。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

47

【説明】

- 一貫校と聞くと、中高一貫校のように、受験や選抜、先取り学習がある学校のようなイメージを持つ方もいます。
- ですが、小中一貫型の学校は今までの公立の小学校や中学校と同じで、受験や選抜、先取り学習もありません。
- これまで同様、通学区域内にお住まいの児童は就学指定されますし、区内の他の学校と同じく、板橋区の小中一貫教育を実施していく学校です

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

● 制度について

小中一貫型の学校には、「2 類型」

施設形態はそれぞれ「施設一体型」「施設隣接型」「施設分離型」の3つあります。

	義務教育学校	小中一貫型小学校・中学校
学校種	新たな学校種（一つの学校）	組織上独立した小学校及び中学校が一貫した教育を施す形態
修業年限	9年（前期課程6年+後期課程3年）	小学校6年、中学校3年
組織・運営	1人の校長、1つの教職員組織	それぞれの学校に校長、教職員組織
教員免許	原則小学校・中学校の両免許状を併有（当面の間は小学校免許状で前期課程、中学校免許状で後期課程の指導が可能）	所属する学校の免許状を保有していること

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

48

【説明】

- まず、制度についてご説明します。
- 小中一貫型の学校には、2種類の形があります。義務教育学校と、小中一貫型小学校・中学校の2つです。
- 義務教育学校は、平成28年の学校教育法の改正により、幼稚園、小学校、中学校、高等学校などの学校種に新たに加わった学校種で、小中一貫型小学校・中学校は、組織上独立した小学校と中学校が、義務教育学校に準じる形で一貫した教育を施す形態をいいます。
- 修業年限、卒業までの年限が、義務教育学校は9年、小中一貫型小学校・中学校は小学校6年と中学校3年。
- 組織・運営では、義務教育学校が、1人の校長、1つの教職員組織で、小中一貫型の学校は、それぞれの学校に校長、教職員組織を置くこととなっています。23区内の学校では、小中一貫型小学校・中学校の形態をとりながら、1人の校長、1つの教職員組織で運営しているところもあります。
- 教員免許は、義務教育学校が、小中学校 両方の免許状を併有しているのが原則となっているが、小中一貫型小学校・中学校は、所属する学校の免許状を有していればよいなど、制度の違いがあります。
- ちなみに、施設の形態は、この2つのタイプのそれぞれに、施設一体型、施設併設型、施設分離型があります。

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

板橋区では、どっちの制度類型なの？

板橋区では、2類型の内、義務教育学校ではなく、

「小中一貫型小学校・中学校」としています。

現状

板橋区では、「学びのエリア」の中で小学校と中学校の校舎が離れている（施設分離型の状態）小中一貫教育を基軸としているため、小学校と中学校における教育を一貫して施すためにふさわしい運営の仕組みを整える一方で、**同じ学びのエリアの複数の小学校が相互に連携することも重要な要素**と考えています。

既存の小学校と中学校の枠組みを生かして小中一貫教育を行うことができる**「小中一貫型小学校・中学校」**を制度類型として選択していく。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

49

【説明】

- 板橋区では、2類型のうち、小中一貫型小学校・中学校の設置を目指していきます。
- 区内の小学校51校、中学校22校をすべて、施設一体型の小中一貫型の学校にすることは困難で、施設分離型の状態での小中一貫教育を基軸としていくため、同じ学びのエリアの複数の小学校との連携も重要な要素として考えています。
- そのため、既存の小学校と中学校の枠組みを生かして小中一貫教育を行うことができる小中一貫型小学校・中学校を制度類型として選択していきます。 |

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

小中一貫型小学校・中学校になるとどうなるの？

Q1 志村小学校はなくなるの？

A1 「小中一貫型小学校・中学校」では、学校設置条例上は志村小学校と志村第四中学校の名称はそのままとなります。そのため、移転しますが、同じ校舎の中で既存の学校名は残しつつ、**志村小学校も志村第四中学校もどちらの名称も存続**します。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

50

【説明】

- 小中一貫型小学校・中学校の制度類型の場合、「志村小学校はなくなるのか。」との質問を、協議会や区議会の場合でも質問をいただいています。
- 小中一貫型小学校・中学校の場合、学校設置条例上は、志村小学校・志村第四中学校の名称はそのままとなります。場所としては移転しますが、名称は存続します。■

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

小中一貫型小学校・中学校になるとどうなるの??

Q2 小中一貫型の学校になると、入学式や卒業式は無くなるの？

A2 小中一貫型小学校・中学校は、**修業年限（卒業まで）は小学校6年、中学校3年のため**、入学式と卒業式は、**既存の小学校と中学校と同じ**、小学校6年、中学校3年で行います。

小中一貫型の学校になることで、6年生の卒業式と7年生の入学式が無くなるのではないかという心配の声を聞きますが、従来どおり小学校の卒業式と中学校の入学式という**節目の行事がありますので、自分の成長を感じたり、新しい気持ちでチャレンジしようという機会があります。**

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

51

【説明】

- また、小中一貫型小学校・中学校になった場合、「入学式や卒業式がなくなるのか。それでは節目がなくなるのではないか」という質問を議会でもいただいています。
- 先ほど紹介したもう一つの類型の、義務教育学校では、卒業までの修業年限が、9年間であるため、小学校の卒業、中学校の入学はありません。
- ですが、小中一貫型小学校・中学校の場合は、修業年限は、小学校6年、中学校3年のままであるため、既存の小学校と中学校と同じく、卒業式、入学式を行い、節目の行事を行います。■

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

小中一貫型小学校・中学校になるとどうなるの？

Q3 5・6年生が最高学年として、リーダーシップを育む機会が無くなりませんか？

A3 リーダー性の育成は、6年生をめざして育成するものではなく、**義務教育9年間の一貫した教育の中で児童・生徒一人ひとりのリーダーシップを育成しています。**

また、既存の小学校と中学校の枠組みを残しているため、今までの6年生が最高学年として活動する機会があり、加えて、様々な学年のまとまりでの活動もしやすくなります。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

52

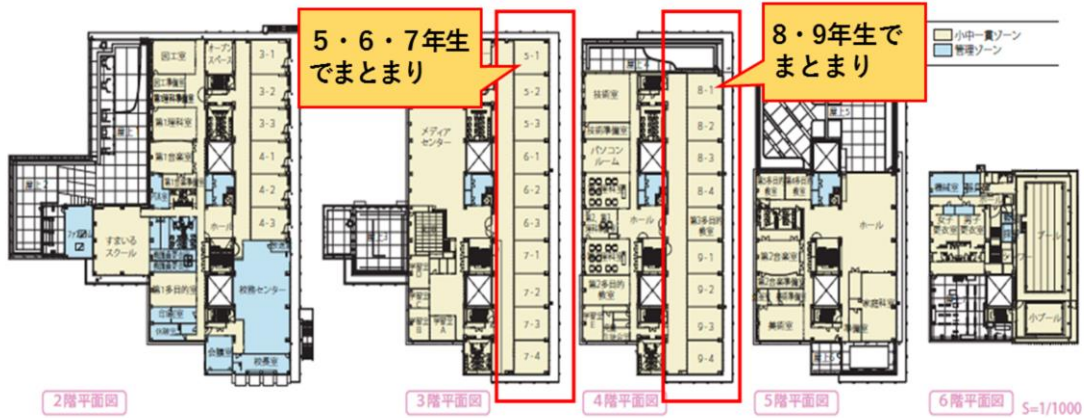
【説明】

- また、小中一貫型小学校・中学校になった場合「5・6年生のリーダーシップを育む機会がなくなるのではないか」という質問を議会でもいただきます。
- リーダー性の育成は、義務教育9年間の中で、児童・生徒一人一人のリーダー性を育むものです。
- 小中一貫型小学校・中学校では、既存の小学校、中学校の枠組みがあるため、6年生の最高学年としての活動はあります。それに加えて、施設一体型の小中一貫型小学校・中学校となることで、様々な学年のまとまりでの活動もしやすくなります。■

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

● 施設について

先行事例では、発達段階に合わせて、学年のまとまりを持たせたフロア構成をしている学校もあります。



これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

53

【説明】

- 次に施設についてです。
- 23区内の学校では、小学校と中学校を分けて配置する学校があれば、このスライドのように5年生から7年生を一つのフロアに配置したりするなど、発達や学年のまとまりを持たせたフロア構成をしている学校もあります。■

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

● 施設の特徴・特徴

図書室



図書室は小中で1つの図書室を利用している学校もありました。

学年段階の応じた書籍や高さが異なる机やイスが近くに配置され、1年生から9年生までが使える環境を整えてあります。

また、1つの図書室になることで小学生と中学生との交流や異学年との交流が自然とできる環境になっていました。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

54

【説明】

- 視察を行った小中一貫型の学校の図書室の中には、小学校と中学校で一つの図書室を利用している学校もあり、高さの異なる椅子と机が近くに配置してあることで、自然と空間を共有し交流しやすい環境が整えてありました。
- ほかに視察した学校では、小学校向けと中学校向けの2つの図書室があって、5・6年生は両方使えるという学校もありました。■

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

● 施設の特徴・特徴

先生の机の配置も「5・6・7年生」と「8・9年生」で学年のまとまりを意識した配置になっています。

職員室



9年間を通した教育では、小・中学校の教職員間の連携が重要になります。

1つの職員室を利用することで、教職員相互のコミュニケーションがスムーズにできるようになります。

また、教職員の席の配置についても「学年のまとまり」を意識した配置にすることにより円滑な連携がしやすい工夫がされています。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

55

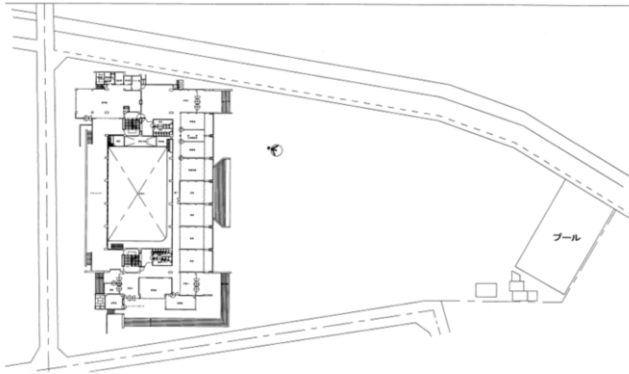
【説明】

- 職員室では、学年のまとまりを意識した先生の机の配置になっている学校がありました。職員室の工夫では、児童・生徒が職員室に訪れやすいように、壁がなくカウンターで仕切られていた学校もあります。
- 他に視察した小中一貫型の学校のお話では、小学校のまとまり、中学校のまとまりの間に校長先生が立って、お話をすることで、小学校と中学校の先生に対して指示を出すことができているという話もありました。

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

● 施設の特徴・特徴

志村第四中学校



- 敷地面積 12,359㎡
- 校庭面積 7,419㎡
- 体育館 970㎡

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

56

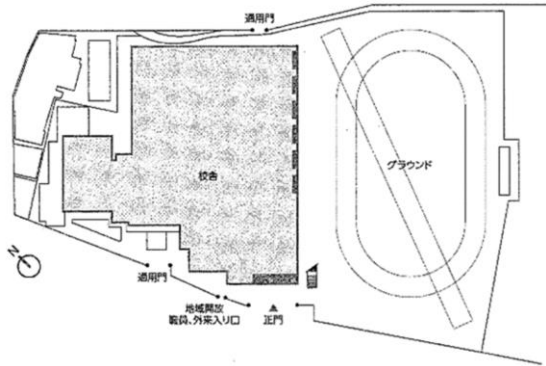
【説明】

- これは、志村第四中学校の校舎配置図です。校舎があるほうが、都営三田線の方面で、プールのほうが首都高の方面です。
- 志村第四中学校の敷地は、12,359㎡で、プール込みで、校庭面積は、7,419㎡、体育館は、970㎡です。 |

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

● 施設の特徴・特徴

体育館や校庭の状況



他区の 施設一体型の学校の例

- 敷地面積 12,113㎡
- 校庭面積 4,900㎡
- 体育館 2,091㎡
(906㎡ + 1,185㎡)

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

57

【説明】

- これは、他区の施設一体型の学校の校舎配置図です。敷地面積は、志村第四中学校より若干小さい、12,113㎡で、校庭面積は、4,900㎡、体育館は、2,091㎡です。
- ひとつ前のスライドも含め、校舎配置の現状や他区の事例の紹介です。
- 志村小学校と志村第四中学校の小中一貫型の学校整備においても、今後、校舎を北側や南側に配置する案など、様々な校舎配置について検討していきます。

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

小学校と中学校が同じ校舎になるとどうなるの？

Q1 小学生が思春期・反抗期の中学生と同じ校舎で生活することで、良くない影響を受けないか、心配です。

A1 視察に行った学校では、上級生が下級生と関わることで、**表情がとてもやわらかくなっている様子が見られ、また、生活面は落ち着いている。**

《参考》

文部科学省が平成29年に実施した調査結果では、「児童生徒に思いやりや助け合いの気持ちがあぐくまれた」「上級生が下級生の手本となろうとする意識が高まった」などの項目に「大きな成果が認められる」「成果が認められる」と回答した割合が、いずれも90%を超えています。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

58

【説明】

- 施設面で、「小学生と中学生が同じ校舎になると、よくない影響を受けるのではない心配」との質問を議会でもいただきます。
- 視察したいくつかの学校で共通してお聞きできたのは、「小さい子がいることで、中学生が悪いことができず、手本となろうとすることで、生活面が落ち着いている」との話を聞き出来ました。

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

小学校と中学校が同じ校舎になるとどうなるの？

Q2 小学生と中学生で体格差がありますが、同じ校庭や体育館でボール運動をした時に安全性の問題はありませんか？

A2 先行事例では、**校庭や体育館は使い分けやルール決め**などをしながら学校運営面で配慮をしていました。

また、**体育館は大アリーナと小アリーナと2つ設置し、使い分けがしやすいよう、施設面で工夫**している例もありました。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

59

【説明】

- 同じ校舎になることで、「安全上の問題はないかとの意見は、アンケートでもいただき、協議会の中でも、整備に当たって安全上の配慮は必要」との意見をいただいています。
- 視察した学校や調査した学校では、やはり運営面の配慮が必要になるとの回答をいただいています。
- 体育館は、大アリーナ・小アリーナと2つ設置して、使い分けがしやすいように施設面で工夫をしている例もありました。 |

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

● 運営面について

児童・生徒の過ごし方（ある学校の例）

小学部						短縮・他		中学部		
A時程								A時程		
月	火・木・金	水	土							
登校時刻	8:25までに登校							登校時刻	8:25までに登校	
学級	8:25～8:30		8:25～8:40				学級	朝読書 8:25～8:30		
朝会、集会、読書等	8:30～8:45		8:25～8:40				学活	8:30～8:40		
1校時	8:45～9:30		8:40～9:25				1校時	8:45～9:35		
2校時	9:35～10:20		9:30～10:15				2校時	9:45～10:35		
中休み	10:20～10:40		10:15～10:35				中休み			
3校時	10:45～11:30		10:35～11:20				3校時	10:45～10:35		
4校時	11:35～12:20		11:25～12:10				4校時	11:45～12:35		
給食(45分)	12:20～13:05		12:10～12:55				給食(30分)	12:35～13:05		
昼休み(20分)	13:05～13:25		12:50～13:10				昼休み(20分)	13:05～13:25		
清掃	13:25～13:40		13:10～13:25							
5校時	13:45～14:30		13:30～14:15				5校時	13:30～14:20		
6校時	14:35～15:20		14:20～14:55				6校時	14:30～15:20		

- ①小学校と中学校で同じ時間
 - ・登校から1校時が始まるまでの学活等の時間
 - ・昼休み
- ②小学校と中学校で開始時間が同じ
 - ・1校時
 - ・3校時

中休みが小学校にはあり、中学校にはないという流れの違いがあります。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

【説明】

- 次に運営面についてです。このスライドは他区の小中一貫型の学校の、小学校と中学校の一日の流れです。
- 授業時間が小学校45分、中学校50分のため、リズムに差が生じます。また、中休みが小学校にはあり、中学校にはないという流れの違いもあります。
- チャイムを鳴らしている学校では、短時間に何回もチャイムが鳴り、時刻を見ないと、どちらのチャイムかわからなくなってしまうなどの意見もありました。

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

小中一貫型の学校の運営について

- Q1 小学校と中学校で授業時間や給食、休憩時間の違いから、学校生活に混乱が生まれないか、心配です。
- A1 先行事例では、**小学校（45分）と中学校（50分）で授業時間に違い**があるため、授業時間や休憩時間の開始時間に違いがありますが、**一定の時間で同じ流れになるよう工夫している学校**があります。
- また、視察した学校では、小学校には中休みの時に中学校の授業時間と重なるため、**小学生が中休みの時に校庭で遊べるよう、中学校の体育の授業を配慮するなど、工夫していました。**

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

61

【説明】

- そういった面から、小中一貫型の学校の運営面について、「時間の違いから混乱が生まれないか心配」との意見をアンケートでも頂いています。
- 授業時間の違いから、授業や休憩の開始時間にズレが生じますが、一定の時間で同じ流れになるように工夫をしている学校があります。
- また、視察した学校では、小学校の中休みの時間に、小学生が校庭で遊べるように、中学校の体育の授業を配慮するなどの工夫が必要になるとのアドバイスをいただいています。 |

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

小中一貫型の学校の運営について

Q2 小中一貫型の学校になることで、学校の先生の負担感が増えませんか？

A2 視察した学校では、新しい学校ができた時には、開校当初は**体制を整えるために多忙となった時期があったが、定着して落ち着いてくれば、小学校と中学校とで互いの協力関係を築く**ことが出来ていました。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

62

【説明】

- このほか、「小中一貫型の学校となることで、先生の負担が増すのではないか」との質問を議会などでもいただきます。
- 視察した学校に対して同じ質問をしていますが、「開校当初は体制を整えるために多忙となる時期が生じると思うが、定着して落ち着いてくれば、小学校と中学校とで、お互いの協力関係を築くことができている。」とのお話をいただいています。■

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

小中一貫型の学校の運営について

Q3 小中一貫型の学校では、人間関係が固定化しませんか。

A3 志村第四中学校の場合、志村小学校以外に、北前野小学校、緑小学校、志村坂下小学校、前野小学校から進学します。

複数の小学校それぞれが、特色ある教育活動を実践し、異なる経験を積んだ児童が一つの中学校で出会うことで、新たな学びが創造されたり、人間関係が広がったりすると考えています。

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

63

【説明】

- 「小中一貫型の学校になると人間関係が固定化するんじゃないか」という不安は、アンケートなどでも頂いています。
- 志村第四中学校の場合、現在の通学区域が志村小学校・北前野小学校・緑小学校・志村坂下小学校・前野小学校にかかっているため、それらの小学校から進学してきます。
- そうすると、複数の小学校から進学した生徒が中学校で出会うので、人間関係には広がりがあると考えています。 |

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

小中一貫型の学校の運営について

Q4 志村小学校と他の学びのエリアの小学校（北前野小学校、緑小学校、志村坂下小学校）とで差が生まれませんか。

A4 **基本的な学習は、学習指導要領に基づいて学習指導を行います。**
ただし、小学校と中学校の交流については校舎が違うことから差が出てしまうので、**小学校と中学校、小学校同士でも、今まで以上に交流する必要がある**との意見が協議会の中でも出ています。

《参考》

学習面については下記の理由から教育内容は同一になります。

- ・ 『学習指導要領』に基づき実施
- ・ 板橋区独自のカリキュラム「板橋のiカリキュラム」はすべての区立小中学校で実施
- ・ 指導方法は、指導者による大きな差異が生じないよう「板橋区授業スタンダード」を導入

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

64

【説明】

- また、志村小学校と他の学びのエリアの小学校とで差が生まれるのではないかとの不安は、協議会でもいただきました。
- 基礎的な学習は、学習指導要領に基づいて学習指導を行います。しかし、異なる環境による違いはあると考えます。
- 現在でも、小学校同士、小学校と中学校との交流は行っていますが、今まで以上に交流する必要性について協議会でも意見をいただいたので、更なる交流について検討していきます。
- また、板橋区と同じ小中一貫教育を実施している他区では、一つの小中一貫型の学校に複数の小学校から進学している自治体もあります。
- 中学校進学当時は、一貫校の小学校から進学した生徒が慣れていない他の小学校から進学した生徒をリードしていますが、慣れてくれば他の小学校から進学したとか、一貫校から進学したとかの違いは関係なく、「環境の違いによって、一貫校から進学した生徒のほうが生徒会活動が多い」などのような傾向はないとの話でした。

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

志村小・志村四中との小中一貫型の学校の今後のスケジュール（予定）

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
協議会	検討会						
	基本構想 ・ 基本計画	設計		工事			

これまでの協議経過

小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

65

【説明】

- ここからは、今後のスケジュールの説明です。今後、令和9年4月の開設に向けて、令和3年度に、学校のレイアウトなどの基本的な部分を定める基本構想・基本計画策定します。
- 令和4年度と5年度で設計を行い、令和6年度から3年間の工事となります。 |

3 小中一貫型の学校ってどんな学校？

● 検討会の検討項目

志村小・志村四中小中一貫型学校設置検討会が、
2月4日にスタートしています。

協議会では、施設整備の「方向性」や「配慮してほしいこと」について協議し、意見書にまとめ、教育委員会に提出されました。

具体的な検討は今年度に設置した「検討会」で協議していきます。

検討項目

- 通学路・通学区域に関する事項
- 学校名に関する事項
- 校歌・校章に関する事項
- 跡地活用に関する意見
- PTA組織に関する事項
- 学校の伝統や歴史の保存に関すること

調整項目

- 学校行事・学校運営に関する事項
- 学びのエリアの連携に関する事項
- 建設に関する事項

これまでの協議経過

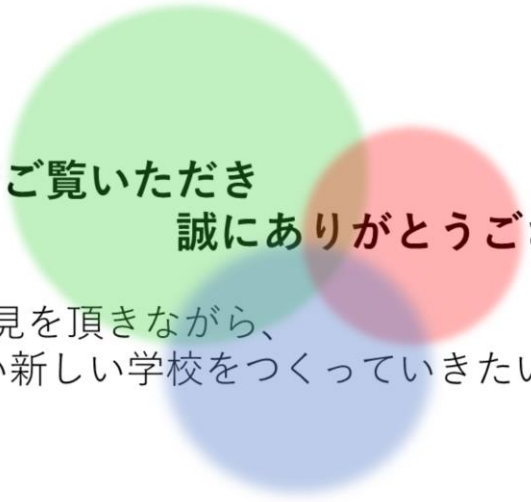
小中一貫教育って何？

小中一貫型の学校って
どんな学校？

66

【説明】

- 先日の、2月4日に「志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会」がスタートしています。
- 検討会では、通学区域・通学路、学校名、校歌・校章、跡地活用、PTA組織、学校の歴史や伝統の保存に関する項目を検討し、学校行事・学校運営、学びのエリアの連携、建設に関する事項について、教育委員会事務局からの報告に対し、意見を頂きます。
- 検討会の設置期間は、おおむね3年間を見込んでいます。|



**最後までご覧いただき
誠にありがとうございました。**

質問や意見を頂きながら、
よりよい新しい学校をつくっていきたいと思います。

【説明】

- 説明は以上になります。長い資料をご覧いただき、誠にありがとうございました。
- 説明会では、色々なことが決まっていなくて不安との意見などもいただきました。
色々なことが決まってからではなく、まだ方向性がまとまった段階で、区内初の小中一貫型学校を、新たに地域にも愛される学校としていくために、心配や不安、期待する点などご意見・ご質問としていただければと思います。
- 頂いたご意見・ご質問は、今後開催する志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会に報告させていただき、今後の検討に反映していきます。